京城日報
十六日夕刊

奉軍石門占領
山海關を次第に包圍

【奉天電報】總司令部發表に依れば奉軍は萬里の長城を越へて前進し十四日午後三時より石門の總攻撃を開始し遂に完全に之を占領し敵軍は角山寺に退却し目下之を攻撃し大部に山海關を包圍せんとしつゝあり

直軍の兵力充實
奉軍守勢を執る

【北京十五日發電】山海關方面の消息に依ると直隷軍は吳佩孚司令官到着後各戰線の準備を終り愈々總攻撃開始の時期に入る總兵力約八萬に上る攻撃一方奉軍もこれに劣らず六七萬を下らずと謂へらる奉軍側では直軍の充實せるに鑑み山海關外の權線を破壞し各要所に地雷と電氣鐵條網を施布し堅固なる防禦陣地を布へ守勢を執つて居る

秦皇島砲撃
奉軍の準備成る

【奉天十六日發電】支那官憲の發表に依ると難攻不落の石門寨も遂に占領し歡山寺の高地も占領したので奉軍は直に一部隊を以て目下秦皇島の攻撃を開始せしめ居り石門寨の高地に重砲を持ち上げ砲撃の準備中

吳氏背水の陣を布く
軍資の欠乏持久戰の關係等で

【東京電報】吳佩孚氏は昨今戰鬪が尚形勢觀望し直軍が山海關戰線を突破せんとしてゐるが軍資欠乏の關係から持久戰となれば勝ち味なく且馮玉祥氏や王承斌の態度も疑はしいので海岸の有利な地點に背水の陣を布きつゝあるとの報がある尚第二軍は馮氏との妥協成立の結果司令官李景林は離氏を擁して十三日總中隊に到着し副司令張宗昌は第一の戰に臨へる爲め一個旅團の兵を以て熱河附近に駐屯してゐる

馮玉祥氏
形勢觀望
直軍が大敗せば直ちに裏切らん

【奉天電報】奉天側は馮玉祥氏戰敗の爲め二三百萬元を贈つたものらしく馮氏今後の態度は不穩なる

日本兵毆打事件
陸總長謝罪す

【北京十五日發電】日本兵毆打事件で陸軍總長陸錦氏は十四日日本公使館に謝罪に來た

吳佩孚の出陣は即ち
直軍の不利を物語る
目的通り勝たねば吳は北京に歸れまいと…盧永祥氏語る

【別府電報】漸く移り行く祖國の形勢を別府に於て觀望すべく十五日午後三時五十八分濱地着列車で到着した盧永祥氏一行は門司から同車した記者に對し盧氏は時々車窓に展開し行く異國の秋の風景を眺めながら語る余は上海を退くに當り部下の將校戰鬪に奉天側の事情を詳細に述べた通電を發し奉天軍にも其間の事情をよく洞察して居る事と思ふから奉天軍の士氣に關する様な事はあるまいと更に奉直戰に關する觀測は茲數日接受してゐないから最後の勝敗の結果は今茲に豫言する事を許さないが吳佩孚自身北京を出馬し前線に進めた事のではあるまいか殊に馮玉祥が北京に乘込み中立の態度を聲明し奉天軍に對し抗戰の態度を示せりと通電を發した態度は直軍に執つて大なる脅威と云ふべく吳佩孚が戰線に於て目的通り勝利を得なければ或は再び北京に歸る事は不可能と思ふ

一行の運命は
奉直戰の展開如何で決まる

【別府電報】別府に着せる盧永祥氏は更に語る江蘇軍と共に戰に要した軍費は未判明せぬが我軍の死傷者は二千に達し江蘇軍は死傷者四五萬に達してゐる齊燮元は既に人望なく孫傳芳は利益の爲江蘇と協同し居るので敵軍の上海に侵入するが如きは當分あるまい余が今回上海を退きたるに付ては外國の干渉要迫は絕對にない併し英米が直軍を援助して居るとの說は信ずべき事情がある今後余の行動は公人としてではなく私人として一に奉直戰の展開如何による不幸にして奉天軍に利あらざる時は余は再び上海に歸還を得ぬであらう余及び同行者の家族は今尙上海にあるが何れも外國租界に居住して身邊の危險は斷念するに至らぬが不幸にして余等が上海に歸還し能はざる時は家族も呼び寄せなければならない併し目下其處までは考へてゐない當分は別府に靜養の積りである

勝田氏が
郵船後任社長として最も有力

【東京電報】十五日の郵船重役會議で伊東社長以下重役總辭職と決定したが同時に後任問題に關し第一候補として前大藏大臣勝田主計に白羽の矢が立ち伊東社長も同郷人たる勝田氏を意中の人物として推薦し近藤廉平氏の遺子に交渉の旨を傳へ斡旋方を依賴し近藤子も之には異議なき模樣で勝田氏に正式交渉を開始すべく此外候補者中には內田嘉吉、井上準之助、郷誠之助氏等の噂が傳へらるゝのである

三派交涉委員會で
政府の整理案承認
協定案中未解決の各項は速かに貫徹實現を申合す

【東京電報】行財整理に關する政府案の不徹底なる部分に對し對策を講ずる爲め與黨三派は十五日午後六時から芝三緑亭に三派交涉委員會を開き協議の結果左の申合せを爲し同九時半散會した

政府の行財整理に關する小委員の報告中一般會計に屬する整理事項は大體之を承認するも三派協定案中未解決の各項目については速かに之れが貫徹實現を期する事

支那の平和は
即ち東洋全局の平和
―坂本俊篤男語る―

【東京支局特電】男爵坂本俊篤氏は語る「今回帝國政府が滿蒙の利權擁護に關し聲明をなすに至つたその眞意は我接壤地帶にして特殊關係を有する東三省及び東蒙古は帝國の生存權確保の爲めに重大關係を有しこの地方が擾亂の巷となることは帝國として斷じて默視することが出來ない夫は日淸日露兩役の歷史に徵しても明瞭なことであるその張作霖たると吳佩孚たると將た如何なる場合たるとは問ふ處でない 要は滿蒙の秩序維持 は東洋永遠の平和を確保する所以であるからである支那政府及國民は深く慮りを致し東洋は東亞民族の東洋なりとの名實兩全を理想として東洋平和の禍根を剷成することを避けなければならない所謂武力統一は支那國民の爲めに將たまた東洋の爲めに斷じて行ふべき道でない支那は必ずしも武力に據るにあらざれば統一されないのではなく又國勢が改善せられないのではない 最も平和的に四億民衆の 幸福增進を 企圖し得らるゝのである支那の國勢が平和的に改善せられ國民の幸福を增進することは軈て東洋全局の幸福を全うする道にして夫れは東洋人の自覺とその協力とである共存は日支兩國の有識者が協力して全東洋の爲めに最善の途を發見しその具體化を促進し夫れを實現することである 帝國政府の聲明はこの東洋民族の期待を代表した國論の片影に過ぎないものであると信ずる我々有志が豫てから支那の時局に鑑み國論の統一に努力して居たのも茲にある」云々

廣東の市街戰

【廣東十五日發電】政府側各軍は愈々十五日拂曉より攻撃を開始し商團軍も之に應戰中である最も激戰を交へつゝあるは太平路なるもの如く砲聲市街を包み慘憺な光景を呈してゐる

浙軍掠奪を働く

【上海十五日發電】當地市街西北に在る閘北新織會社より約二十町を離れた所に浙江軍敗兵五六百入込み目下盛に掠奪を爲してゐる

鐵道建設改良費
一億五千萬圓

【東京電報】鐵道省の建設改良費は總額一億五千三百萬圓にて內一億二千萬圓は改良費に殘額三千三百萬圓を以て建設費に充當する事となつたが從來の繼續工事と見られた所謂新線關係の建設線費に就しては當然中止又は繰延べを決行すべく兎も角從來の建設線に對しては全部の立案しを行ふ筈にて目下嚴密に調査の歩を進めて居る

全國商工業者大會

【東京電報】全國商工業者大會は十五日東京帝國ホテルに開會し營業稅撤廢問題に付き意見を陳べ實行方法を協議した

朝鮮鐵道の直營は
調查審議を行つてゐるまでの事で
騷ぎ立てる人の氣が知れぬ
東京にて 下岡政務總監語る

【東京支局特電】朝鮮鐵道の滿鐵還元問題に對しては目下上京中の弓削鐵道局長を始め當局側は何れも極力言明を避けてゐるが下岡政務總監を訪ねて眞相を質せば左の如く語る

朝鮮の鐵道を總督府に還元すると云ふ問題は獨に朝鮮に於ける一部人士が勝手に重大問題など〻喧傳するまで〻決して而く重大でも何でもない問題だ 世間はいらぬことまで神經を尖らして騷ぐから困る 我輩はその人達の氣が知れないと思ふ 實際の還元問題は明年度の豫算に計上するや否やも今の處未定である勿論調査審議は行つてゐるが總督府に於て熱意調査してゐるからとて交涉を東京に移し滿鐵拓殖局等と全く決定するが如く傳へるは非常な誤解である 只關係官廳に對しても勿論之等の關係者と折衝協議の必要は認めるが提案は云ふまでもなく總督府から提出する筈である

伊東郵船社長
辭職に決定す

【東京電報】十五日午後三時より郵船重役會開催伊東社長辭職に決し其他の重役は十一月の定期總會まで留任する事に決し午後八時半散會した

農商務省の淘汰
二千人を越ゆ

【東京電報】現在農商務本省其他の所管各官廳の高等官以下の定員は九千二百五十八人なるが今回の行政整理の結果整理さるゝ人數は二千人以上になる筈であると

朝鮮對內地
資金の流出入
貿易による拂出超過額
二億四千三百萬圓

朝鮮對內地資金流出入の狀況を觀察するに從來政府は專ら財政の關係上國庫資金の流通經濟の向上に致意し、各種事業の促進に努むると共に、內地經濟關係の聯絡を加ふるに從ひ、內地資本家の朝鮮事業界に投資するもの漸く多きを致り政府の內地資金移入を招致した、然しながら又一面資金流出の方面を觀るときは、行政費に對する利殖公債利入金の利息郵便爲替送金、鐵道運賃有價證券の移入輸送料の支拂等に因る、資金の流出も亦相當多額に上つて居るが、斯の如き貿易外の原因に基く流出金額の調節は十分なる資料を獲ることは頗る困難と云はねばならぬ、然し今假りに大正十二年に至る十年以上の貿易出入額を觀察するに、流入十億六百萬圓流出十億四千五百萬圓を算すると見込み得るやふであるが、而して之等流入資金の一部は各種の事業資に投ぜられたと雖も一部は總督府其他の施設の關係資本として生產設備の新設其他に投ぜられ

貿易の狀況 は明治四十四年以降大正十二年に至る統計の示す所によれば出超過額は二億四千三百萬圓の巨額に上つて居る

拂出超過額

二億四千三百萬圓に達し居るが各種流出入額の統計的に算すれば左の通りである

▲鮮銀京城山流出入資金（單位千圓）

（表：流入、流出、拂出超過、貿易より見た流出入 等 [illegible]）

朝鮮產業界の爲め
今後の努力を望む
北鮮共進會褒賞授與式に於ける
齋藤總督の告辭

北鮮聯絡地方物產共進會褒賞授與式は十七日行はれるが齋藤總督の告辭は左の如し

本日北鮮聯絡地方物產共進會褒賞授與式の擧行せらるゝに際し聊か告ぐる所あらむとす

惟ふに本會の目的は北鮮と聯絡し經濟關係を有する各地と聯絡し通商交通を一層緊密ならしむると共に地方產業の開發を促すに在り而して其出品の如き之を總體より見るも頗る多きに加へて內地其他よりの出品は又其品數より見るも頗る繁多なる朝鮮產業の發達に資する所勘からざるは最も多とする所なり而して成績北道出品審査の結果に徵するに概ね優良の成績を示し進步の跡歷然として見るべきものあるは誠に欣快とする所なり然りと雖も之を朝鮮產業の狀勢より觀察するときは將來一段の工夫と努力とを要するもの多々あるが如し

抑も共進會の要旨たる單に出品の優秀を以て滿足すべきに非ずして各種生產者をして深く自他の長短を研究し改良の努力を促し以て內鮮產業の發達進步を促し外通商貿易を發展ならしむるを以て肝要とす出品人諸氏は本日受賞の與否を問はず今後益々研鑽に努め一般當業者諸氏亦本會開催の趣旨に鑑み其の際當局と協力寄與せられむことを望む

京城府の資金借入れ
約二百萬圓を一兩日中には契約
行悩んだ起債問題も愈よ解決か

京城府では本年度及來年度に施行すべき諸事業の資金借入に就いて、數ヶ月前より殖產銀行との間に交涉中であつたが [illegible] 約二百萬圓の資金借入れが [illegible] 正式に契約 [illegible] 行悩んだ起債問題も愈よ解決を見ることになる [illegible]

水稻優良種
普及と收穫量
殖產局調査

殖產局農務課に於て調査せる所に依ると朝鮮の水稻優良種普及の狀況 [illegible] 大正元年に於ける水稻の [illegible] 作付反別は百四十萬二千四百九十町步であつて優良種の普及し [illegible]

內外關係至つて圓滿
流說は全く事實無根
朝鮮商業銀行 古宇田專務談

當行の內外關係に就て面白からぬ流說が漂つて居る樣に傳へられ少々恐縮して居るがソンナ事は全然事實無根である [illegible] 而して夫れこそ雙方の意思疎通を缺いて居た爲めで [illegible] 本旨ではないのであるから要するに內部には何等の [illegible]

總督北鮮視察隨從記
海に總督は益々元氣
京城歸着は十六日夕
元山にて 高須賀特派員發電

十四日官民多數に迎へられて淸津に著いた總督一行は頗る元氣にて此地まで見送つた咸鏡北道知事に別れを告げ [illegible] 淸津港は稀に見る晴天 [illegible] 總督は [illegible] 一行 [illegible]

總督歸城

十四日京城を發し北鮮及間島の視察を終へた齋藤總督は十六日午後五時十六分着京城驛着列車にて歸任した

東京市長と助役の報酬額

【東京電報】東京市參事會は十五日市長及助役の報酬額を左の如く決定した

中村市長 二萬五千圓
岡田助役 一萬五千圓
田澤、田沼兩助役 一萬二千圓

鮮滿連絡電話
通話試驗行はる

鮮滿連絡電話 [illegible] 通話試驗を行つたが [illegible]

告示中改正

大正十三年 [illegible]

辭令（十五日附）

朝鮮總督府道事務官 長澤 [illegible]

人事消息

▲鈴木恭介氏（總督府山林課技師）十四日出發北淸津鏡城へ十日間の豫定にて出張
▲澤慶治郎氏（同商工課事務官）咸北間島へ出張中の處十五日歸任
▲杉山米常氏（東京米タイムス社長）十六日來社來訪
▲堤永市氏（鮮銀釜山支店長）十五日赴任の途中入城朝鮮ホテル
▲鈴木重司令官 [illegible]
▲赤井少將（朝鮮軍參謀長）間島並に北鮮方面の視察を了へ十六日朝五時五十八分著列車で歸龍

茶話

今秋は、本社主催の全鮮野球大會を開催とし [illegible]

天氣豫報（十七日）

北西の風 晴

十六日最高 [illegible]
十五日最低 [illegible]

滿潮（仁川）午前七時二十分 [illegible]

東洋唯一
苗木相場表
吉野櫻苗
鈴木商會

官製食卓塩
發賣元 京城 富田商會
販賣 京城 池尻商店 元山 小山商店 清津 鈴木商店

京龍全市民へ急告！
發起人一同
京龍消防家族慰安會

世界的學生事務專用
明發商店
萬年筆
無代より安い
福の神
勇金社

淘汰官吏の退職手當
支給率決定 總額一億圓

大藏省は十五日藏相官邸にて濱口藏相以下次官、田昌次官、三木參與官、富田理財局長其他出席し今回の整理案に基き全國諸官廳より淘汰すべき官吏に給與する退職手當の支給率給與方法につき協議し左の如く決した右退職賜金總額は約一億圓である(東京電報)

支給率 手當名義は異なるも其支給率は加藤友三郎内閣時代のものと同率とす

勤續賜金と轉職賜金の二つに分け前者は勤續年限に對し俸給の半額を乘じたるもの後者は俸給八ケ月以内にて此兩者を合せたるものを退職手當とす

支給率は現業員に厚く非現業員に薄く又事務の繁閑に依り率を異にす

支給方法 手當は原則とし公債を交付す之に要する公債は新規に發行す

賞與金は本年度の俸給總額を以つて支給す

某國武官が北滿で大陰謀
二億弗を支出して 不逞漢を買收する

朝鮮總督府間島派遣[illegible]少佐は十日總督府に來り[illegible]事務官に[illegible]調査中であるが其要務を帶びす[illegible]るに最近某國武官が滿洲各地を巡り出沒し或る一派の鮮人等と密議を凝し一朝事ある場合彼等を利用するため日本内地及北滿一帶の排日鮮人等を買收すべく既に二億弗を支出した大陰謀の調査に關するものゝ如く若しこれが事實なら由々敷重大問題である(長春電報)

外務省 闖入事件
高等課員免官

外務省に闖入して幣原外相に面會を強要した北島鐵男を取調べ中であつた警視廳特別高等課員等が北島に對し其の供述に關る公文書を提供し又北島より金品を收受した事實が判明したので非常に狼狽し幹部會を開き協議の結果特別高等係長外二三の課員を諭示免官した(東京電報)

商業校落成式

京城公立商業學校では二十日午後二時から新築落成式を擧行する

來朝した梅蘭芳夫妻

女人禁制を解いてから 高野山が潰れた
近く大整理を斷行する

明治維新に女人の禁制を解れた高野山は年々參詣者を増し近くは登山鐵道の竣工を見る事とて山内には旅館、飲食店、土産物店等日々増しに殖え何れも大繁昌を極めてゐるが一方これがため此靈域の尊嚴を汚す恐れがあると云ふので問題になつてゐた所が總本山金剛峯寺では大正十三年が大師の入定一千百年に當るので大遠忌を營む事となり御佛事局を設けて種々の計畫を樹てゝゐるが此際記念事業の一として山内の整理を斷行する事となり山内整理評議員會を組織して昨年來工事に着手し十萬圓の經費を以て整理中であつたが更に今回十四年度以降三ケ年計畫にて總額二十九萬圓を計上して經濟整理を行ふ事に決定した(高野電報)

消防慰安會
各町總代發起

京城各町總代有志發起となり京城に於て近く消防家族の慰安會を開催の筈で小杉謹八、小林藤右衞門、池田長兵衞、高木德彌、吉次郎氏等の先發となり京城消防所各消防組等の諒解の許に寄りに準備中であるが右は今春京城消防所長小熊久萬造氏の名に依つて開催せられたのだが火災頻繁の爲中途でやめ其のまゝとなつて居たのを氣の毒に思ひ今回は市民側發起者となり消防側を慰安せんとするものであるが右につき過般消防の名に依つて寄附金強要云々の噂あり又京城消防組に於ては此の計畫を知らなかつたので種々なる誤解を招いたが右は全然事情の行違ひで既に各方面共諒解で出來得る限りの誠意を盡して參加の模樣であるから今回は全市民共致團結に進み又町總代多數參加を希望と主催者側は意氣込んで居る

少年蹴球大會

京城青年會主催第二回全鮮少年蹴球大會は都合により十一月十五、十六日に變更された

裸一貫から盛りたてゝ 百人家族の大世帶まで
そこから出た名妓や成功した仲居連
料亭花月沒落物語(二)

花月は今の當主阿比留常吉の先代忠次郎と言ふが人裸一貫から盛りたてたものである。明治三十七八年頃から漸次擴大して行つて三四年後には京城唯一の料理屋として他に比ぶるものが無かつた。今にして思へばその頃が花月王國の最絶頂だつたのである。抱妓が四十數人仲居が十五六人も居たと言ふから殆ど百人に近い大家族を擁して居たことになる。その時代に居た妓中で今日成功して居るものに先づ千代本、千歳の兩女將から鐵水、猿本、川長、仙樂、花の家、長中、花房等の料理屋待合の女將連等があり又一方には數多の名妓を輩出して評判を高めた者である

× ×

彼の有名な初代目の波奈奴事泉本マサ子と故三島太郎氏との情事は一時世間に喧傳されたもので今は花房の一女將におさまつて安らかな日を送つて居る彼女も花月の全盛時代に有名な賣れつ妓として艶名を謳はれた一人だつた。三島氏が遂に再起の能はず悴然として逝いたとき毅然丈けの黒髪を斷つて故人に殉ひをたてたと傳へられた程の女だ。今も尚毎月念佛三昧に耽り故人の靈を慰めて居るとか

× ×

美人薄命の例への通り美しい波奈奴の晩年はかうしてしめやかな日がつゞけられ行くのである

× ×

千代本の女將も花月の流れを汲む一人である。その昔同亭の仲居として遂多に人を外らさぬ巧致な手腕でいく〜と評判を附けて行つた。言はゞ女將にとつての花月は實に搖籃の地であつて而且つ恩深い家でなければならぬ。仙樂の白頭女將が引合ひに出すのも古馴い話だが何れにしても今日の千代本は花月を遙かに凌駕するだけの地盤と基礎とをもつやうになつた。其處になると總裁機の興衰や偉大なりと言ふべしである

× ×

誰りの名人菊本の女將若菜も同じく花月に育つた一人である幼少の頃からその母と一所に同亭に勤めて居た。藝妓から一本になつた頃品家をはじめ菊本を開いて相當の營みを續けて居るがおとくさんと言つた瀧華亭の女將だつた平井とくと言ふのも同じく明治三十八年頃から長らく同亭の仲居として勤めて來たもので今では最近倒れたので今は廢業し言ふ醫院だけをやつて居る(つゞく)

(寫眞上は花月の女將、右は元花月の抱妓現在千歳の女將、左はその頃の波奈奴)

獻燈も美しう 街々のお祭氣分
今夜からあすへかけ 賑ひに沸き返へらう

前日の雨日和で危まれた十六日の前夜祭當日は朝來どんよりとして冷氣加はり鬱はしい天候であつたが町一帶は流石に祭り氣分濃厚なものがあり遅ればせに飾燈を取付けるやら飾りを張り廻すやら急がしく又京城神社では夕景から前夜祭の準備に忙殺され一方境内の餘興場には用意萬端を濟ませ愈々時刻を待つばかりに仕度つて大きな獻燈門を飾り立てすつかり準備整ひ道行く人々の足並も何處となく浮立つて見えた雨さへ降らなければ豫定通り各種の催しで大いに賑はふだらう又前夜祭の餘興で一層人氣が引立つだらう新町方面では昨所謂一段と光彩を放ち客足の吸收に力める爲め用意おさ〜怠りなく戸毎に獻燈を飾りつけ餘興場では色々の試みを行ふ筈で此の方面の人出は特に多からうと豫想される

雨は降るまい

お祭り間際になつて怪しい天氣になつたので京城神社は勿論各町の祭係の人々から京城測候所に問合せて來るものが引きもきらずお陰で測候所はてんてこ舞の大多忙を來して居る測候所長は快よく明日明後日の天候に就て語る所に依ると『低氣壓は昨日渤海地方から黄海方面を通過し日本海に向つた爲め大に少し遅れて揚子江附近の低氣壓は朝鮮地方より朝鮮海峽北方を通過し滿洲支那北部に高氣壓が發生した爲め北風が吹き冷氣が加はつたが明日あたりは晴れさへすれば稍暖かくなるだらうし雨の心配は少しもありません』

輕擧妄動は斷じて許さぬ
各員職務に勵精せよ 安藤京鐵局長の訓示

安藤京鐵局長は最近直營問題に關し從事員の動もすれば職分を疎にするの虞なきを保し難きを以て從事員全部に對して左の如き訓示を發した

訓示

今や財界愈々不況にして當朝鮮線の經營困難なるに際し各員克く協力職心其本分に盡瘁せらるゝ本職の深く滿足する所なり思ふに鐵道の使命たる頗る重大にして從事員は常に心身を緊張し須臾も之が弛緩を許さゞるは言を須ひざるべし若し夫れ徒らに輕噪事を好み苟も鐵道從業員たるの本分に悖反し惹いて紀規を紊ることあらん乎信を社會に失するのみならず當局は適當の措置に出づるの止むなきに至るべし各員深く思を茲に致し公共機關を掌理する重責に鑑み自重自省を以て職務に勵精せんことを望む

十月會の連絡機關
各地に支部設置

十月會は十五日の局長との會見に依り一先づ表面の運動を中止する事に態度を決定し内容の充實を計り沿線各地從業員のために釜山、大田、大邱、平壤、新義州、元山、龍山、清津京城、其他出張所及事務所々在地に十月會支部を設置し十五日迄の經過を詳細印刷し發送した今後は支部を地方に中央との連絡機關とし一層堅實に結束する事となつた

常任幹事 十月會は常任幹事中より幹事長を置く事となり鐵道技手古川國治氏が就任した

直營反對の諸團體
何れも結束固し

京城局で目下直營反對の團體は十月會と既撤會とであつて尚私立大學出身者を以て組織する私學會は目下會員三十餘名あり極めて公平な立場にあるが右の團體の外に官立大學出身者に依つて結ばれた學士團があるこれは現在二十三名の會員があり十五日午後六時から料亭松廼家に會員桶木、青木兩氏の洋行送別として集合し大に氣焰を擧げた連中もあつた其會合中の大部分は十月會及既撤會の主要人物であり大に注意されて居る

六万圓の十月會運動費

十月會が一朝罷業を敢行する時は同會幹部の現在純益約六萬圓は當然運動部費として費つてよい性質の金で運動費には窮しないと

訓練院グラウンド今度こそ成立か
計畫を變更して 更に會社と交涉

訓練院記念グラウンド計畫に先般敷地買收交渉決裂以來京城府當局者に於て第二計畫を作成して第一計畫と經費の比較研究中であるが仄聞する處に依れば第一計畫案は官有地一萬七千坪の無償拂下げを基本として朝鮮瓦斯株式會社所有地五千坪を買收して竣工した時の總豫算は十五萬五千圓の由である而して第二計畫案は右一萬七千坪を基本とし同會社所有地を五百坪乃至七百坪を買收して起工するものらしく其總經費は約十三萬圓に見積もられて居る模樣であるから第一案に比し二萬五千圓の經費が減少される譯である而し茲に一番懸念をするのは會社所有地の五百坪乃至七百坪の買收問題であるが府當局者は先般の交渉決裂の儘で其後會社には何等交涉も試みずに今日に及んで居る模樣で近く府當局で東京の同會社に對し會社側の主張通りの價格(坪當り十五圓見當)で買收交涉を試みるか又は谷村、土井、木村、岸下、仁部の五氏の折衝するかの手段を取る筈であるが若し會社側が之に應じなかつた場合は今度こそは最後の手段に訴へるだらうと觀測される

お客は多いが金高は少くなつた
公設市場に現はれた 家庭の不景氣加減

府内四ケ所の公設市場の現況は秋から冬に向ふに從つて殊に秋風落莫の感があり九月四ケ所の賣上高總計は五萬四千六百三十八圓餘に過ぎず昨年同期に比すれば其總額に於て約一萬圓餘の減額を示して居る併し其主なる原因は財界不況の爲に府民一般の購買力が非常に減退したことで明治町公設市場の賣上高一萬八千五百六十一圓に對し昨年度に比較すると二千九百四十七圓の減少で又花園町市場の如き昨年度に比較すれば實に六千七百六十二圓の減少を示して居るが公設市場中最も顧客の激減なるは花園町市場で附近に[illegible]所が出來た爲め其打撃も他に比して大きく之に反し旭町市場は依然増加率を多分に示してるが公設市場の顧客數は殆ど昨年度に變化なく府民相當緊縮してゐるが金高の低下したことは事實で從來相當の購入をしてゐた顧客が少量の買物をして歸るやうになつたが爲め公設市場の賣り上高が自然減少することになつて來た

罪に泣く元檢事の娘
刑事室の悲劇

窃盜罪に泣く京城小野コト【假名】の窃盜事件は引續き本町署で取調べ中で十五日一日審問を續けた同女は更に十六日早朝から刑事室に於て長時間に亘り訊問を受けたが同女の實父に當る明治町某旅館の老主人は證人として刑事室に呼出されたその老主人は曾て裏々裁判所の檢事だつたことがあり退職後は商人となり旅館を經營して今日に及んだもので職務が檢事だつただけに一入悲慘を極め罪に泣く娘の前に腰き沈んだことをして見れたと老父の眼に涙さへ浮べて悔んで居た樣は憐れであつた

府民慰安 音樂會
京城府主催

京城神社例大祭に際し京城府主催で左記日程に依り府民慰安音樂會を催する由

十六日午後六時より十時迄南山公園、十七日午後一時より六時迄南山公園、同日午後七時より十時迄龍山三角地、十八日午後一時より十時迄京城神社、十九日午後零時半より六時迄奬忠壇

陸軍官舍で
樟腦を強賣

八日午後二時ごろ漢江通り十一野砲兵隊官舍五號砲兵中尉鷹崎達見方に一名の紳士風の内地人が訪ね來り同家に向ひ自分は軍事なりと稱し、主人及夫人の在宅の有無を訊ねたので同家では主人は野砲兵隊に出勤して留守であるし、また主人は未だ獨身であるから居ないと告げたところ、それでは野砲兵隊に往き主人に面會せんと家を立去り職家なる八號官舍石淵中尉方に到り昨年の東都の震災状況を書いた新聞紙大の印刷物を示し自分は各戸を訪問して印刷を販賣して居るものなる旨を述べ一個一圓廿五錢なりとて購買方を強要したが家人は買ためがあるからとて謝絶したところ憤慨して立ち去つたと云ふが此奴は他にもかゝる方法で押し賣をして歩くらしいとて警察では目下嚴戒をしてゐる

人蔘湯

安藤京鐵局長は十六日直營問題に關し局員の自重を望むと訓示を出したが局報にはどうした誤りか『年月日局長名』として出したので口の惡いのが『局長の自重を望む』▲地方から十月會に盛んに士氣を鼓舞する手紙やら何やらが舞込んで來るが其中にこんな迷句がある コレヤ移管鴨綠江の橋開く 肌寒や官服の袖身にこそ沁はす ▲醫士會の連中が松龍で飲んだ夜某醫士が武勇傳を演じた▲被害者は全身血まみれとなつたが某醫士曰く『醫者は血を見たら驚くだらうが私共は何ともない』とは豪い多分落第士ではない筈だつた

休業は本店だけ

花月の本店は殆んど休業の狀態であるが別莊並びに食堂は依然として平常通り營業して居るとのことで世間傳へられて居るやうに本支店共休んで居るのではないとのことである

老若對抗野球

京城俱樂部野球部では來る十八日午後二時より訓練院グラウンドに於て老若兩軍の對抗戰を行ひ本年の納會となす由

全鮮中等學校 競技大會

全鮮中等學校競技會では來る十八十九日兩日京城中學校に於て競技會を催する筈であるが日割及競技種目は左の通りである
▲十八日午後零時半から徒競走
▲十九日午前八時から劍道
▲十九日午後一時から柔道

運動界
日本選手權 競技大會 十一月擧行

大日本體育協會は十五日突如第十二回全日本選手權陸上競技大會及び第七回選手權競技大會第一次豫選會に就き左の如く發表した

▲全日本選手權大會 時日十一月十五、六日 場所 明治神宮競技場 競技種目 一〇〇、二〇〇、四〇〇、八〇〇、一五〇〇、五〇〇〇、一萬米突マラソン、ローハードル 四〇〇、八〇〇リレー、幅飛、走り高飛、棒高飛、ジヤンプ、鬪砲、砲丸投、ハンマー投 五種 十種競技

▲第七回極東大會一豫選 時日 十四年四月中 場所 樺太、小樽、台北、大連、京城、上海、松山、熊本、青森、仙臺、松本、秋田、大阪、金澤、岡山 競技種目 十九種

鐵道公認運送業組合議

【東京電報】[illegible]運送業組合[illegible]内外の[illegible]に鑑み[illegible]一致[illegible]
[illegible]全鮮に關する小委員會に[illegible]の[illegible]を開き協議の[illegible]組合[illegible]問題に關し[illegible]當局に通牒する筈

普選案廻附期

【東京電報】普通選擧案は十五日[illegible]

自動車の檢査

京畿道警察部保安課では十月一日から十一日まで郡部自動車の檢査[illegible]るがブレーキの故障は殊に種々の交通事故を惹起し易いので特にこの方に力を用ひてゐる模樣であるが一般に成績良好であるを[illegible]

道路を引摺る

平壤府上水[illegible]十一日以來[illegible]女(三)[illegible]つけた[illegible]し八月下旬某所に[illegible]ひに出掛けたが其の出先で[illegible]ら相の惡漢は[illegible]卯まけに街路に引出して[illegible]をかかせてやると大騷ぎしたので[illegible]

八歳の幼女を辱め負傷せしめた

[illegible]に係る暴行事件は十六日京城地方法院で永島裁判長係公[illegible]

傳染病發生の爲

府內西大門小學校六年[illegible]は十三日猩紅熱病に罹つたので同校は[illegible]

御家族御同伴で テンセンスホールへ 和洋酒、菓子、果物 其他なんでも十錢均一 京城名物 本町二丁目 文化まんぢう店

織物 直元 一反でも千反でも 織元最低御値段 寫眞滿載 見本帖進呈 ドナタ樣も御申越あれ 尾張一宮市新川町 渡邊織物商會

月收貳百圓以上 少資本でタレデモ出來る販賣法發明 名古屋市中區大池町五丁目廿四番地 萬年社

式ちくのゐ 渦巻ポンプ

一點の名灸 喘息、中風、肋膜、消渇、外科病 [illegible] 毎日午前八時より午後六時迄出張

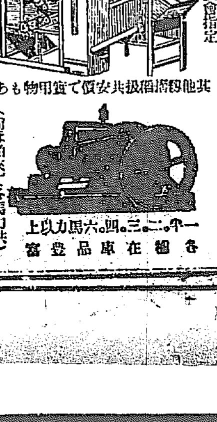
特許 宮崎式ペーチカ 創業二十餘年 特色と効果 燃料半減 手數省略 保温均等 定評ある 京城龍山驛前 宮崎組本店

男女 毛深き方 濃い毛でお困りの方は此の脱毛劑で綺麗になる 玉の肌 脱毛劑 説明書無料呈 東京芝三田 三田化學研究所

官製煉炭値段謹告 ○官印二穴煉炭一噸 貯炭場渡 金二十二圓八十錢 持込 金二十四圓二十錢
◇類似ノ模疑品ヲ官製煉炭ト稱シ販賣セルモノアリ(官)ノ標印ニ特ニ御注意願上候
◇取引ハ一切現金ニテ御願ノコトニ相定候
◇員數不定、類似品ノ混入等ノ不都合有之候場合ハ御申聞願上候
海軍燃料廠平壤鑛業部製煉炭 元賣捌店 京城 三國商會 京城燃料商組合加盟店

參坪百羽 養鷄講義 本會講師が多年研究の上實驗成功せる一大秘訣を公開して養鷄界の大福音となれる著也。小飼育より大飼育に至るまで本會獨特の養鷄法に依れば必ず成功す。ハガキで至急申込めば見本進呈 東京市外大森 中央家禽會

柔道衣劍道衣 東京市外西巣鴨町二〇五〇 酒井一朗製作所 電話小石川二九〇六番

農場主、米穀籾摺營業者各位よ!! 發動機は堅牢なゼットとドイツのオットに限ります 籾摺と稻扱 本機は三重萬石及自動選穀機に[illegible]一日摺高仕上米四百俵 (カタログ進呈) 各府縣農會指定

一、二、三、四、六馬力以上 各種在庫品豊富 其他稻扱籾摺共安價で實用物もあり
其他秋向農具 各種博覽會金銀牌受領 販賣元 岡山縣農産株式會社大阪支店

北鮮の鱈漁業【二】

鱈の多く棲息する場所と 不可思議の共生活狀態

【元山】朝鮮海に於ける鱈漁具の現在は月蹟島附近に於ける角網を除く以外は殆ど全部が延繩であると云つても好い位である從つて漁船は普通の延繩船であつて肩幅五尺五六寸より八尺位迄の折衷形內地式の

漁船 を使用してゐる、形狀は朝鮮形か紅松或は稀に杉を使用するものもあるが極めて少ない構造は二枚棚造り肩巾五尺五寸乃至七尺五寸總長三十尺乃至三十五尺深さ二尺八寸乃至三尺四寸二本乃至三本柱で比較的沖合航海を爲し得る程度に夫に船具漁事道具を備付け特に帆は完全なものを用意するを常とする餌料は比較的容貌の魚族で殆ど餌料の如何は選ばぬと云つて好い、併し延繩の餌料として之れを使用する場合に於ては餌料の新鮮否等は如何に貪食遲鈍な魚族でも鮮明が出來るものと見へて其漁獲高に影響する場合が尠くない、且漁期の當初や或は濃厚な

漁群 を目の前に見乍らも餌料の缺乏の爲め空しく傍觀するの已むを得ない樣な事も往々にある延繩漁業に對する餌料問題は頗る重大關係を有するもので若し東海岸の鱈漁業は延繩の漁業に依つて之が經營を維持するものとするならば先づ第一に餌料問題より解決する必要がある、種類に依つて多少の優劣はあるが要するに比較的得易くして且安價なものであればよい、今此附近に於ける其狀態を見るに江原道津及津附近は鰯、鯖、章魚、鰈、雄基附近は鰯、潮湖附近は鰯、章魚、鯖、西水羅は鰊、鰯、北寄貝、瀨戶貝、生蠣等であつて

餌料 は各地夫々潤澤に供給し得るものを使用してゐる、其內でも鰯、章魚等の生鮮なものは使用して成績がよい、某氏の調査に依ると鰯は最も成績良好で章魚は終始平均漁獲を見る特長があり秋刀魚は前二者に比し稍劣るが鯖は秋漁期には價値があるとの事、以上の魚類は鹽藏として餌料に供する場合もあるが鹽藏品は生鮮のものに比して食付が非常に惡く使用に不適當であると云はれてゐる鱈は九月の候に入るに及んで二百尋乃至百五十尋內外の深海を游泳し盛んに食餌を求めつゝ漸次陸岸に接近して來るのであるが漁期の漸移と共に餌食を肥滿し卵を成熟して來る十二月下旬に至れば體形百目乃至一貫三百目の平均

體量 に達する從つてこの時期が製品原料として好適してゐるのであつて二月乃至三月に入ると大部分は放卵し體形も著しく瘦瘠して所謂水鱈と稱するに至るのである、東海岸に於ける鱈の製品は大正七、八年當時に於ては朝鮮內地向繼續或は內地向鹽鱈及び支那向背開き、アメリカ向背開き內地向背開き等種々多樣の製品を出して居つたが取引不振、市價の暴落、販路杜絕等の關係から現在に於ては殆ど無頭背開き鱈の一種類に止まつてゐる、

肥料商の目に映じた 南北滿洲視察大觀

滿洲側は朝鮮を理解せよ

群山興業會社專務 松本市五郎氏談

【群山】滿洲重要物產組合主催本社の鮮內肥料商加入勸誘に係る全國肥料商招待滿洲視察は九月二十二日より十月上旬に亙り大連を振り出しに擧行されたが右一行に加はりて南北滿洲を視察し此の程歸來せし群山興業會社專務松本市五郎氏は往訪の記者に對し左の如く語る

今回の視察は 我々肥料取扱ひ者にとり非常に有益な資料と効果をもたらしました一行は全部二百名何れも內地に於ける有力なる大肥料商若しくは肥料取扱業者で之等有力にして多數の肥料關係業者が一所に會合し互に手を握り膝を交へて意見を交換し取引上の談話を交すといふ事は非常に有益なことであつて又斯うした機會は容易に求め得らるべきものではない

此の點に於て 吾々は主催者側に深く感謝する次第である朝鮮から參加したのは釜山の戶塚木浦の守田兩氏それから自分の三人で何れも朝鮮居住のもの許りであつた、申す迄もなく滿洲の肥料は主に豆粕で全鮮で使用する肥料の八割は此の豆粕に依つて占められて居り本年八月中滿洲から輸入された丈けでも一萬千五百六十八噸に達してゐるのである而も滿洲側では將來朝鮮に對し一ヶ年二千萬枚の豆粕を輸出せしむべく計畫してゐるが

之れに徵して も如何に朝鮮が豆粕の大消費地であり大なる得意先であるかと想像されるであらう、然るに遺憾なことは滿洲は從來何うも朝鮮を度外視する傾向があり今度の滿洲視察に際しても最初は朝鮮を省き或る向きの注意に依り後から加入せしむることにしたとかの話しである、又現に滿鐵の貨物輸送方針も大連集中主義を執り海路に依ることにのみ熱中してゐるが

之は三線聯絡 即ち滿洲朝鮮、內地聯絡に依ることゝ爲したいものである而して滿鐵にして將來も依然として斯上の大連集中主義を執るとすれば朝鮮の鮮滿取扱業者は折角持上がつてゐる鮮滿府の鮮鐵直營論を歡迎するに至りはしまいかと思はるゝのである、又之は吾々一行がハルピン滯在中の話しであるがウスリー鐵道局副局長デーキーといふロシア人から一夕晩餐會を開きたいからといふ招待があつたので出席すると席上デーキー氏は『滿洲から少くとも

奉天以北から 日本內地へ送る貨物はロシアの鐵道に依つては如何、一路浦鹽に直送し夫れより日本內地の中腹たる裏日本に輸送すれば場所の便利も好く又運賃も安い、宜しくロシアの鐵道を利用されたし』と述べられた、デーキー氏の此の說明は鐵道營業政策上當然のことで果して其方が便宜であるか又運賃が安いかは知るところではないが兎に角滿鐵としては斯ういふ競爭者があるのであるから少しく警戒

反省する必要 がありはしまいかと思ふ、併し夫れは夫れとしても吾々は滿洲が大いに朝鮮を諒解し理解し同時に三線聯絡を主とし以て朝鮮は勿論滿鐵の發展に向つて努力されんことを希望する次第である

大田郡地主會

【大田】旱害救濟に關しては當局は勿論地主に於ては善後策を講じつゝあるが去十五日午後一時より大田金融組合樓上に大田郡內地主九十餘名會合し救濟策に付協議を重ねたが其結果左の通り決議した

一、七割以上の減收の者に對しては小作料を全免する事

一、四割乃至七割減收の者に對しては收穫額の六割を地主に收める事

一、此の外小作人救濟の方法として二毛作麥の栽培獎勵を行ふ事

藝術教育大會

【咸興】咸南道主催咸興師範學校に於ては來る十一日より九日道內各學校長會議終了に引續き十日十一日の兩日藝術教育大會を當府小學校講堂に於て開催する事に決定し目下準備中である同趣旨は主として藝術的教育の向上發展を圖る意思より斯る會の如きは道內各學校は勿論全鮮及內地一部各校の成績品を蒐集し展覽する計畫である當日の講師は咸興高女校長升谷校長、廣島高等師範の山本教諭の兩氏である

仁川に工業を興せ

商議評議員會に於て 坂倉、力武兩議員力說す

【仁川】仁川港今日の發展が一に商業の力に負ふ所大なるは何人も異論なき所であるが更に將來の仁川に思ひを馳せる時現狀を以て滿足するものは恐らく一人もないであらう。然り仁川の將來は實に

商業一本を 以て徒らに太平の夢に耽るを許さぬのである、然らば何を以て之に繼續すべきか今や與論の覺醒は喧しく之は起ちて猛然精進の一路に突進せねばならぬ此の秋に當り我仁川商業會議所評議員會の席上、坂倉評議員は『敢て諸君の考慮を促す』と前提し所感を述べて曰く、吾人は將來の仁川に思ひを致す時、茲に仁川として看過すべからざる一大危機に瀕せるを感受する、夫れは他に非ず即ち

現在の沈滯 せる商氣を打開して將來繁榮たる隆運を釀成し從々仁川の大を爲さしむには須らく工業を興すに如く物なしと信ずるのである、聞くが如くんば內地ビール釀造界の覇王馬越恭平翁は鮮內に一大分工場を設置すべく渡鮮したとのことである又硝子工業の如き、擧げ來れば我仁川が双手を擧げて歡迎すべき好材料が目前に展開されて居るにも拘らず我仁川人士が、冷然として之に一顧を與へざるは、そも何事ぞ、斯の如きは決して仁川を愛する所以であるまいと思ふ、希はくば諸君と共に是等の好餌を逸することなく是非共、仁川のものたらしむべく運動を起して將來の繁榮を期したいものであるさと

問題であるまい』と警句交りの希望意見を述べ、暮色迫れる頃は一段の緊張を示し、各議員の論理一致のものあるが如く見へた、而して結局決議にまでは至らなかつたが、追つてこれが研究運動の機關を設けては如何との申し合せを以て終つたが、斯くして本町民の溫釀は軈て仁川の多幸多福を招來すべきを思ひ吾人は多大の希望をつないで之が推移を見んとするものである。

新穀出廻

此頃の順氣で ますく殖える

【仁川】米價昂騰に加へて近來の順氣續きは農家の人氣をそゝり漸々新穀出廻りの增加を見るに至つたが今仁川に於ける本月上旬の搬米狀況を聞くに搬入玄米二千百三十九石、白米五百八十五石、(玄米換算)一萬九百八十九石で搬出玄米千百五十三石を示し前月末在米七千百六十五石を示し前月末在米九千二百六十五石に對し本月末在米は三百四十八石に對し本月末在米は九千百四十三石となつて居る、而して搬出米中千九百石は仁川の消費地で、之と玄米三百四十一石、白米四百九十三石の外は全部內地移出である

全力を擧げて 任務を盡さう……

新任竹內慶北警察部長語る

【大邱】平安北道には丁度六ヶ月在勤しました、管內を巡視するには四五十日を要するので、全管內を隈なく巡視し終らずしてこちらに轉任した譯です、與地の各郡には殆ど足跡を印ましたけれども、鴨綠江沿岸の三四郡丈けは見ずに轉任した譯です、國境から南方の慶尙北道に轉任する事に就ては第一の感想としては自分の如き者が果して其任務に堪へ得るか、否かの問題で聊か心配ではあるが、渾身の力を揮つて其任務に當るより外に途へは持ちませぬ平安北道の治安は世人の噂さるゝ程險惡しているのではないが何分季節的のものであるので每年初夏より秋季に亘つて草木の繁茂する時期に入れば對岸の西間島の各地から所謂朝鮮馬賊が鴨綠江を渉つて鮮內に侵入し種々の危害を加へるので警察官は常に其掃蕩のために緊張に努めるので其の出沒するのは總督府部南警察部が、對岸と謂つても最も匪賊が甚だしい樣です、自分も在任期間が今少し長かつたならば、所謂不逞漢と稱する頭領株の人達に丸腰で、會見して先方の要求も聞き自分の意見も述べ意見の交換をしたならば何とか武力を以て酬ふるに武力を以てする事もなく在滿同胞の生活の安定を得る方法もあるだらうとも考へた事もあるが、既に赴任して仕まつた今日では六日の菖蒲、十日の菊に過ぎない譯です後任直職に當つての影響と云ふものは今の處殆どないと謂つて好いと思ひます追つて國境も落葉期に入るので、草木の繁茂期の際に匪賊出沒の虞れ

事業もあるさいと思ひますし、又た自分の後任として赴任する部長が後任として平安北道の治安は保たれる事と確信して居ります國境は既に冬の季に入りまして非常に寒いので上流地方は追々結氷期に入ると思ひます時節柄宜しく御指導を願はねばなりませぬ云々

忠北徵稅成績

【淸州】忠淸北道に於ける稅務課長の談によれば九月納期戶稅の徵收は昨年期內に於て六割三厘なりしが本年は六割二步六厘を示し地稅は昨年の一割八步一厘に對し三割八步を收納した夏季旱魃の爲めに影響を蒙るならんと豫期せしにも拘らず好成績を擧げ得たのは寧ろ想外である旨本道にて懸念せらるべき地方は報恩郡沃川郡淸州郡の一部龍川郡にして其他には影響しない結局

龍銀預金者協議會

二十二日大連商議樓上にて開催

【大連】龍口銀行預金者の代表は來る二十二日正午より大連商業會議所樓上會議室に於て大連哈爾賓公主嶺奉天の各地預金者聯合協議會を開催することゝなつたが右につき大連委員は十三日正午から委員會を開き目下上京運動中の門田龍銀整理副委員長及阪谷監理官へ宛て左の電報を發したと

◆門田委員宛 御上京以來の御活動を謝す、一同鶴首して貴下の報告を待つも何等の御消息に接せず遺憾に堪へず就ては來る二十二日各地預金者聯合會を開き一同結束して起ち任意行動を執るの外途なし經過詳細至急報告を望む

◆阪谷事務官宛 龍銀問題に對し貴下の御努力を謝す、御上京後相當日時を經るも未だ好報なく預金者一同の失望此上なし加ふるに日一日形勢惡化し不祥突發の徵候あり至急解決方御配慮を乞ふ

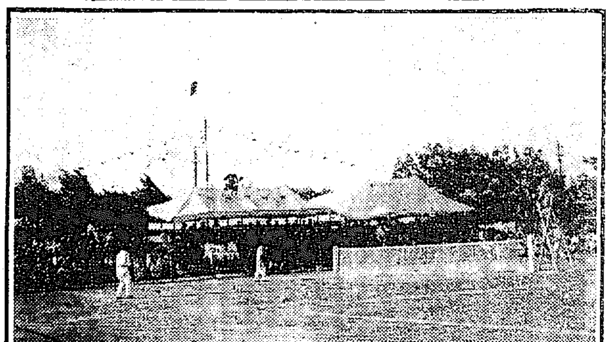
愈々切迫した 南鮮庭球大會

コートは朝鮮一の設備 參加選手七十組以上に達せん

【大邱】既報の如く本社大邱支局主催南鮮大庭球大會は愈々來る十九日午前八時半より三笠町公設コートに於て開催する事となつた參加チームは本社締切迄では決定するに至らなかつたけれども昨年の出場組より多く七十組以上に達すべく釜山、大田、浦項、金泉、馬山よりも多數の出場ある見込みであるから或は六十組以上に達するであらう當日使用する公設コートはエー、ビーの二つのコートを使用する事となつて居るの

で假令七十組以上の參加選手を迎へても一日で試合に何等の支障はない準備をしてある賞品として本社よりは優勝者に對しメダル六個、カップの外に本社支局よりも優勝者に對して賞品を贈る事となつて居る審判委員は左の如く決定した

原(中學校)吉田(鮮銀)牧(商銀)加藤(法院)鈴木(醫)山本(道廳)都倉(中學)中村(ハート)小島(滿鐵)岡(刑務所)(以上審判員)太田(道廳)宮本(同)杉浦(中學校)三戶(鮮銀)(以上記錄係)



寫眞は南鮮大會を擧行する公設コート

富永さんが負傷警官を犒ふ

【新義州】新任富永平北警察部長は既報の如く着任早々諸所を巡視し其の案內にて新義州官民有力者を歷訪し新任挨拶をなし更に翌日安東に於ける日本領事館及び支那側の官公署を慰訪したが更に十五日は特に義州郡に出動して負傷した署員の病狀を見舞ひ親しく病狀を聽き果實の贈物をなし懇ろに手厚く治療を受くる樣にしたので負傷警官は其の好意に感激し又これを聞き傳へし一同は非常に意を强ふした

群山客月貿易

郡西面金尺里

【群山】群山港に於ける九月中の貿易は輸出二萬七千五百七十一圓輸入五萬一千九百二圓移出八十萬七十三圓移入百一萬三千三百六十五圓合計百八十九萬七百十一圓にして一月以來の累計は輸出四萬八千六百六十一圓輸入九十九萬七千三百二十五圓移出二千三百六十三萬七百六十八圓移入七百十六萬九千八百二十四圓總計三千百八十四萬二千五百七十八圓にして昨年同期の累計二千六百三十一萬九千八十七圓に比し五百五十二萬三千四百九十一圓の減少なりと

棉作模範里洞

【大邱】慶尙北道農會の指定に依る棉作の指定區域で十六郡の內に十七個里洞を模範指定棉作里洞として棉作品評會を開催する事となり今回其出品の審査を終つたが其成績は左の如くであつた

一等(賞金百圓)高靈郡開津面新安洞△二等(賞金五十圓)金泉郡果谷面大光洞△三等(賞金三十圓)義城郡新平面梨堤洞△同達城郡多斯面梅谷洞△同慶州

酒類釀造高

平南

【平壤】大正十二年酒造年度(十二年九月から十三年八月迄)中に於ける平安南道の酒類釀造高は燒酎四萬六千三百五十一石濁酒七千八百三十石にして燒酎の主なる釀造地は平壤の九千二百九十六石大同郡六千五百六十六石濁酒は平壤七千百七十六石にして鎭南浦二百八十八石である

咸興生牛賣買

【咸興】咸興牛市場に於ける九月中の生牛賣買狀況は左の通り

賣買頭數四六九頭▲賣買價格一七、八九五圓▲平均價格一頭三八圓

棉作品評成績

【大邱】慶尙北道にては本年始めて棉作を獎勵する目的の下に棉花指定模範里洞を設け棉作品評會を開催中であつたが最近其の審査を終了したので、即ち第一區より第五區迄の入賞者は左の如くである賞金は一等五十圓、二等三十圓、三等十圓であると

第一區(慶山、淸道、達城の三郡)▲一等淸道一點△二等淸道一點△三等達城三點△同高靈四點△同淸道二點

第二區(永川、迎日、慶州の三郡)▲一等永川一點△二等迎日一點△同慶州二點△三等永川一點△同慶山一點△同慶州四點

第三區(金泉、漆谷、星州の三郡)△一等金泉一點△二等金泉二點△同漆谷一點△三等金泉一點△同漆谷五點△同星州四點

第四區(醴泉、善山、尙州の三郡)△一等醴泉一點△二等醴泉一點△同善山一點▲同尙州一點▲三等醴泉一點▲同善山四點▲同尙州二點

第五區(軍威、義城、安東の三郡)▲一等軍威一點▲同安東一點▲同二等軍威一點▲義城一點▲安東一點▲三等軍威二點▲同義城三點▲同安東五點

秋季射擊大會

【安東縣】在鄕軍人會安東分會に於ては來る十八、九兩日六道溝守備隊射擊場に於て秋季射擊大會を行ふ由

光州神社大祭

【光州】例年の通り光州神社秋季大祭は十四五兩日行はれた十五日午前十時より例祭神事は道知事代理として松井內務部長其他官民代表者、松田守衞、前田病院長、各町總代各學校生徒及各官衙代表者參列式を終つた各學校生徒及一般參拜者最も壯觀に十一時を過ぎ非常の人出であつた午後は神社前廣場にて素人相撲あり中ケ丘のグラウンドでは野球の催しあり市中、各戶は國旗を翻し大提灯を吊し各町は共に屋臺を飾り立て大國旗を交叉するなどお祭り氣分充分に漂つたが生憎三時ごろより降雨となつた

安東縣招魂祭

【安東縣】安東地方事務所及び在鄕軍人分會では來る二十三日午前九時より鎭江山表忠碑前に於て秋季招魂祭を行ふ由而して在鄕軍人分會は午後一時より奉納劍道試合を催すと云ふ

マンドリン演奏會

十八日仁川公會堂で

【仁川】京城マンドリン合奏團主催、仁川ハーモニカ倶樂部仁川鮮銀後援のマンドリン演奏會は來る十八日午後七時より仁川公會堂に於て開催する筈であるが、出演の京城マンドリン合奏團は京城に於て既に定評あるが如く何れも優れたる名手の揃ひであるから當夜は定めし同好諸士の期待を滿足せしむるであらう演奏曲目は左の通りである

▲合奏序曲『バグダッドの酋長』▲ギター二部合奏『最初の歩み』▲マンドリン四部合奏小夜樂『伊太利の女王に捧ぐ』▲マンドリン獨奏幻想曲『岸邊に立ちて』▲合奏圓舞曲『森の逍遙』▲マンドラ獨奏イ、夢幻ロ、雷鳴(作品第六番)▲ギター獨奏イ、タランテルラ、ロ、アンダンテ、センチメタル▲マンドリン獨奏愛の歌(作品第二七五番)▲合奏組曲『村の祭』

平壤府民十萬突破祝賀會

十六日から三日間開催

【平壤】平壤府民十萬突破祝賀會は十六日から三日間開催されてゐるが十六日には午後一時から公會堂で市民大祝賀會があり又同夜は午後八時から平壤神社で奉納夜祭を擧行し十七日午後一時から御旅所に渡御あり十八日午前十一時還御の事になつてゐる各市中商店では飾り競技會、平壤府では府製品陳列會、道路品評會では聯合家畜陳列會、生花大會、又は藝者妓生の芝居、手踊、遊藝の披露鮮人の芝居等あり又妓生では芝居、手踊等の催しがあつて頗る景氣がよく又各町は屋臺や裝飾などを繰出して中々の賑はひである

大邱中學選手

必勝を期して出場

【大邱】來る十八日十九日の兩日京城に於て開催する全鮮中等學校の柔劍道及ランニング大會に出場する大邱中學の選手、柔道六名、劍道六名、ランニング十五名外に應援團若干名は和田校長、七田、日高、白濱、坂下、東島五教諭引率の下に十六日夜行にて京城に向ひ二十日朝歸校する豫定であるが何れも必勝の意氣を以て每日猛練習をしてゐる

商議聯合會出席者

【釜山】釜山に於て開催する第六回全鮮商業會議所聯合會に各地より出席するものは朝鮮九會議所滿州三會議所內地七會議所で其人名は左の通りである

京城恩田銅吉、仁川吉田秀次郎、岡本保誠、平壤長富一之助、松本源作、鎭南浦島健之助、富山儀作、元山杉野多市、章勳夫、大邱河井朝雄、若林鐵助、加藤一郎、伊藤吉三郎、向坂吉、金吉田由己、木浦山野瀧三、金變、群山松本市五郎、釜山香椎源太郎、石原源三郎、安東杉野佐一郎、有馬築、奉天石田武亥、長春阿川甲一、野添孝生、名古屋加藤勝太郎、青山統、稻井節二、吉江多吉、岡山山上岩二、後藤江三郎、廣島藤井兵衞、勝田良之助、門田信夫、門司岡田伊賀藏、下之關井谷三、尾木仁作、博多許斐友次郎、只松福松、波多江信次郎、鮎川助、花田秀藏、長崎澤山精八郎、高見松太郎

西村局長動靜

北鮮地方巡視の途にあつた西村殖產局長の一行は十日午後四時十八分着の列車にて來城市中を視察し同夜は中國旅亭に開かれた官民の歡迎會に臨み十一日も在留民の歡迎を入れて一日漁業視察の後十二日一番列車で出發した(雄基)

旭座竣工式

【平壤】建築工事中であつた平壤旭座は十五日竣工式を擧行し多數の市民有志を招待し京城女優一座の柿落をやつた

消防小頭引退披露

【大連】大連市進取町大平樂宇野沿八氏は前後十六年間消防に從事して居たが今回一身上の都合で辭職し其の引退披露の爲め內地から浪界の新進廣澤虎造一座及客員京山小圓中川九州男の座格をも加へたる大一座を招き十五日から大連劇場に於て花々しく開演した滿洲內地の寄附總二百本以上に達して素晴しき景氣である

師範學校運動會

(海州)海州公立師範學校では十九日午前九時から秋季運動會を開催する

地方集會

正隆銀行盛商招待【大連】龍口銀行休業後從來同行との取引關係は其大部分自然正隆銀行に移つた模樣である右につき正隆銀行常務取締役井上常太郎氏は一日上京して安田銀行から低資五百萬圓を引出して融運したのは畢竟特產市場及錢鈔市場等に於ける巨額なる取引に對する金融に應ぜんが爲であつたと謂はれて居る依て正隆銀行では十三日市內監部通泰豐樓へ大連錢鈔信託の神成專務を始め兩商約五十名を招待した

地方人事

▲築島信司氏(滿鐵文書課長)上京中の處十二日陸路歸社(大連)

▲元田作之進氏(立教大學々長)來遊中の處十三日出帆の天潮丸にて天津經由北京へ(大連)

▲富田儀作氏 十四日鎭南浦(鎭南浦)

▲齋藤久太郎氏 目下鎭南中(鎭南浦)

▲阪尾資源道知事 一週間の豫定で十四日咸北方面へ出張(海州)

▲坂路黃海道財務部長 十五日海州出發約十日間の豫定で長淵松禾殷栗黃州鳳山載寧の各郡へ出張(海州)

▲野手耐氏(營林廠長)石垣上席書記官木庶務次席を隨へ十日間の豫定で淸津共進會觀察の爲め十五日出發(新義州)

▲尾關滋氏(慶北學務課長)十五日慶山郡へ出張(大邱)

▲三村敬助氏(慶北道衞生次席)華化外三郡へ出張中の處十七日歸任(大邱)

▲西三次郎氏(慶北衞生課技手)藥劑師會出席の爲め十八日京城へ出張(大邱)

色？慾？！

米國製……

慾の測定機

◎米國の物理學者グルンス、メッケ氏は多年苦心の末、男女の色慾が果して眞のものか何うかを測定する器械を發明した、抱擁して數分間を經やく二人の男女に此の機械をかけた場合に何か一方の脈搏が少くとも百以上にならなかつた時は熱病患者の狀を呈しなかつた時、血壓が平常以上に高まらなかつた時には、相手方の戀は虛僞であると云ふ、然しながら事實上より見ると、其人の肉體に精神的血液が漲つて精力旺盛でなければ斯かる現象を呈し得ない、誠に性慾が衰弱し精力萎縮になり性慾が衰へて居る樣な男女は、幾ら眞に熱戀しても眞の幸福を味ふ事が出來ないのみか、厭世的氣分に囚はれ易い、殊に年少時代に不自然遺憾の習慣に因はれた人は、佳偶を得ても人生無上の幸福が不完全であるが、昨今海外にまでも名聲四方に高き戶板博士推獎「トッカピン」は其の獨り有する貴重なる強精成分が健康素が皷活に吸收同化されて精となり血となつて腦を肥やし全身の神經組織に精分を補充し留き物質を去つて新らしい精力の泉となるから、老人も性的若返り、早老者も血液を淨化して機能再盛を來たし、健康男女も一層腦力精力を强めて人生無上の幸福を增進する其の顯著なる機能は實驗者の宣傳しつゝある所であるから全國到る所の藥店で非常なる賣行である、試みに服用してごらんなさい、顏面に意外の効果を感じます

藥學博士平山松治先生實驗推獎 づつうにすぐきく 荒川のノーシン

ぢの藥は東京小松

本舖 東京京橋本材木町三丁目 小松喜一郎藥房

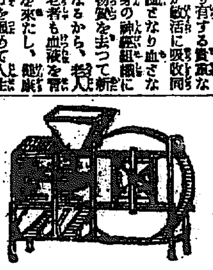
大田案內

大田本町一丁目 本司商店

菊本自動車部 大田

久納洋服店 大田本町一丁目

大田郵便支店東入 安藤農具店

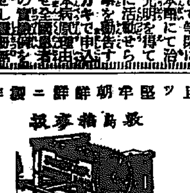


メリヤス雜貨卸商 津田孝商店 大田春日町(幸町)

大田春日町 北村寫眞館 電話二一八番

大田本町一丁目 福永寫眞所

敷島式稻扱機



大田本町二丁目 敷島製作所

化粧くづれを何う豫防するか

京城美容館　野呂縫子

化粧くづれは婦人方の最も苦しむ處で、よく汽車の中や電車等で人前で化粧を直してゐる人を見受けますが餘り見よいものではありません

お化粧は上手にしてあれば上品で美しいものですが度を越したお化粧は下品なものです、お化粧をしたからには、鹿の子まだらでなくいつも奇麗でありたいものです、ようなくつけて、それがいつまで經つても剥げないと言ふのでなければ眞に上手なお化粧とは申されません、さうした上手なお化粧を

長持のしない湯化粧

白粉をつけて直ぐ剥げるのは何の爲めかと言ふと、白粉が皮膚に馴染まないからです、表皮は脂る成分を持つてゐて、其感興共に恐ろしい皮膚の働きがつき從ふのです皮膚の上に化粧品をつけますと皮膚はそれを除からとします、即ち排泄口を塞いだいろいろな分泌物を排泄して除き去らうとするのでこれを俗に化粧崩りと言ひます、こ

[illegible]粧品を撰擇すれば好いのです

御婦人の方はよく湯化粧をなさいます、これは襟白粉鉛で作つた白粉を用ひた時代に始まつた事で今日のやうに化學が進歩して、鉛分の少ない或は絶無な白粉をつけるには湯化粧は不適當です、湯化粧はチヨツト美しく、のびよくつきますが、それ丈け生地が敏感になつてゐる爲めに、早くすれてはげるのであります、お風呂の後、洗顔の後に直ぐお化粧をするのはいけません

少量の化粧水をつけて或る程度まで皮膚の感じを薄らがせることが必要です、それから皮膚の甘皮が保護する脂肪を幾分か補ひにしてお化粧をすれば永持ちがします脂肪の多い方は、流れ出る脂を皮膚目に逆に力を入れて充分に擦り込んでその上にお化粧をすると脂が浮くやうなことなく非常に綺麗につきます、鼻の頭だけ脂が出る方は脂を萬遍なく鼻全部に擦り込んでその上に白粉をつけると自然の白さにつきます

一本のマッチでも　大切にする英國の主婦　日本の主婦は目醒めよ

日本の家庭の主婦は主婦としてもう少し西洋の主婦に學ぶ點々がある、その一二の例を擧げることはむだなことがらではあるまい、英國の主婦は、朝、夫が出勤するとすぐマーケットへ買物に出かけるたいていのものは、自轉車の荷受けにバスケットをくつゝけて出かける先づ所を買はうとすれば、すぐ買はないで、マーケットを一巡りして一通りの値段や、品質を調べて、最後に一番安い、一番品のよいと思つたところで買物をする店には必ず秤があるから商人が目方を掠る時は、うつかりしてゐないで目盛をよく見てゐる、決して日本の主婦のやうに値段も聞かないで買つたり、目方を掠る時に鷹揚に見はしてゐない、また日本の主婦即ち奥様に屬する人達はあまり買物に出かけないで女中まかせであるが、英國では相當の貴婦人が平氣で出かける、日本の主婦もかうしたところに目覺めたら、たちの惡い商人などから決してほられることはない、なほ日本の家庭へは御用聞きなどが入つて『今日は…御用は』と來れば、八百屋なら『里芋一升下さい』といつて八百屋が勝手に量つて、勝手に置いて行く、その品物を見やうともしない主婦が少くない、これではとてもお話にならない、かうして毎日の總ての買物に對して注意したら一家の經濟はどれだけ違ふかわからないそれから服裝など家庭に居る時や買物に出かける時は決して華美な風をしてゐない、たいてい黒い汚點のつかないものを着てゐる、かうして英國の主婦は家庭經濟に頭が進んでゐるのみならず國家經濟もよく心得て居る、例へばマッチの如き內地であまり出來ないで主に外國から輸入してゐるところから一本のマッチに對しても非常な注意を拂ふ何かに火をつける時など、多くならばストーブがあるから、紙きれか何かで、ストーブから點火するのである、この一例を以て總てを知ることも出來やう、華美であるといはれてゐるフランスの主婦は、外出した時、レストランドへ入つたり宴會の席へ出た時など、喰ひ殘したものは、何でも紙に包んで持つて歸る、とても日本の主婦にはまねが出來ないことである『コヽに殘して置けばコックが捨ててしまひますが、家へ持つて歸れば、これで一人分位ありますから家庭からいつても國家からいつても嫌なことですから』とさも自慢さうにいつてゐる

寢方から顔が曲る

容貌と枕の仕方の新らしい研究

醜い顔といふのは長いから醜いかと云ふのでなくそれが調和してゐるか何うかと云ふ事に關するものだが大體均齊な左右不均のとれた調和した顔といふ者は少いもので、これが容貌の

良惡に關係

する所は多大であるが左程注意されてゐない今日迄日本で言はれた事は鼻の歪と曲の病氣が容貌に影響すると云ふ事のみであつたが最近米國カリフルニア洲の醫師で齒科醫で又醫者のハービースターランド氏は子供と枕それに寢方の習慣を研究してこれが容貌に非常に影響するものだと云ふ實驗を發表した近時日本でも母親達で育兒に注意を拂ふやうになり而もこの

枕の問題に

なると西洋に比べて一層不完全な枕を使用してゐる日本の家庭では、この研究によつて教へられる所が多いと思ふ細かな事理的な説明は略して家庭で注意す可き事丈けを述べて見ようなら先づ氏の研究の範圍は未だ發育盛中である四五歳から十二三歳迄總から言へば女子は十九歳男子は二十二歳迄の間に於て顔な力でもそれが間違つた壓力となつて加はると發育中の骨はどんな風にでも曲つて仕舞ふ日本の小學校で

椅子や机や

その腰掛方を問題にしてゐるのも同じ理由である、子供の睡眠時間は約八時間から十時間であるが片膝をしつけると三四ポンドから十ポンド以上の重さで左右何れかの顎を壓迫するので此習慣によると僅な三ケ月の習慣で子供の顎が曲つて仕舞つてゐるさうである

うがひを致ませう

よい氣候になりました。しかしかぜや傳染病も是からです。夜やすむときうつかりしてゐて寢冷えをしたり、あるひは食慾の起るにまかせて食べて胃腸をこはしたりして傳染病にかゝつたりする時です。これ等を豫防するためにうがひは大變効能があります。大人ばかりでなしに子供から先づその習慣をつけさせる必要があります。從來うがひ藥としては俗に言ふ鹽ぽつ……鹽素酸ナトリウム……が用ひられてゐましたが、これはうつかりしてゐて

呑み込

んでしまふと、すこしよろしくありません。藥理的にやかましく申ますと、その鹽素酸ナトリウムが血液に入るとよくないことになることがあるのですですから子供には用ひさせぬことにしたが安全です。言ふまでもなくうがひの目的は口中を清潔にすると同時に病菌の附着し易い部分を洗ふのにあります。病原菌の附着し易いところを言へば、まづへんとう腺などのことです。でうがひ用としてはホーサンが一番安全です。これは前に申した鹽素酸ナトリウムなどゝ違つて、子供たちに用ひさせて、もしのみ込んだ時にでも、決して害にはなりません。方法は、なる可く咽喉の奥深くやると言ふ風にでやればよろしい。子供にもそれをよく教へてやらせる習慣をつけたいものです。しかしまた三つ四つといふ子では自分でやることは出來ますまいから吸入をさせたいものです。やはりホーサン水でやります。この時嫌だと言つて泣いてもかまひません、泣くと却つて吸入は奥へ入つて目的を達することから言へば都合がよいのですほんとの赤ちやんですと、カーゼにホーサンをしませて口をふくことでも効があります。

運動會

日出校　二年　小林正義

うれしうれしうんどうくわい
あついあつい日の中で
あかとしろとのかけくらべ
あかかてしろかてはたふつて
こゑをからしておほさわぎ

皮膚と石鹸

石鹸に弱い皮膚をもつてゐる人が少くない。良質の石鹸を用ゐてもなほ皮膚に刺戟を起す人がある。これが永續すると慢性の皮膚炎を起こしてくるがこれは石鹸に對して過敏な特異體質をもつてゐるからである。この過敏性は女子よりも男におほい。それは毎日鬚を剃るために、石鹸を顔へ塗つてよくふかないからである。殊に泡の立つ石鹸は刺戟が強いから、理髪用の石鹸を使用することが必要である。なほ、湯はなるべく熱いものをし、泡は餘り多く立たせず、つけると直ぐ靜らねばいけない。中には、石鹸で刺戟が強過ぎるならばクリームの類を用ゐる。殊に特殊のタール石鹸液であるクソープは不愉快味を與へる。用濟みの上は、よく熱湯で洗ひ硬水で洗ふことは避けねばならない。

さかり來て

山口縣宮市　松村代榮子

松原のかげ濃き面を離りきて小高き丘にすゝきを見たり
眼がりて丘になびける色淡き『すゝき』ほに見ゆ眞珠の風に
ひな鳥のやゝに太りて米洗ふ桶をのぞきし姿ぞあはれ

月の田甫（童話）

光化門　野村千里

田甫は夕もやー
月の夜だ。
誰からかへる人達か？
遠くで瞬つてる
鈴の音
田甫は夕もやー
月の夜だ

句作の態度（二）

高濱虚子（講演筆記）

俳句と繪畫彫刻

其處で話が俳句の事に移るが俳句は文學の中に在つて最もよく彫刻や繪畫と似寄つた性質を有する。他の文學が形よりも人の心の中を描くに適するに反し俳句は繪畫の如く彫刻の如く景色なり物の形なりを描き出すと云ふ特長を持つてゐる。先づ是を和歌と比較して見るに和歌は五七五七七で其調子が自然に悠々として長い。此の調子が自ら適して居る。例へば『足曳きの山鳥の尾のしだり尾の長々し夜をひとりかも寢ん』と云ふ歌がある。是は一例だが斯かる和歌は調子が心の中の感情を恰も蠶の絲を吐くが如く綿々として述べるものである。然るに俳句は例へば『古池や蛙飛びこむ水の音』と云ふ芭蕉の句の如く恰も繪を四角に切つた一つの畫面と云ふ如き趣きを備へて居るのである。此調子と云ふものが和歌は叙情に適し俳句は叙事叙景に適すると云ふ事になるのである。

景色人事の研究

其處で作句する時には矢張り景色なり人事なり實際の事實を充分に研究し夫れで寫し出す。又心の內部では我等の情熱が如何に燃え立つて居るかを怒へ其情熱に依つて人事を寫し景色を描くのであるが景色人事の研究が必要である事申す迄もない。之を實例でお話すれば先づ私は一句作つた。頃りに思ひを凝らして作つた。夫れは或る寺の周圍に木が澤山にある。そして其木の芽が一時に吹いて盛んな景色を呈したと思ふ考へた。夫れで種々苦心した結果斯ふ句が出來た

大寺をめぐりてわめく木の芽哉

是は大寺を包んで木立がありその木立が一齊に芽を吹いた非常に盛んな勢ひである。此の光景した景色を現そうと考へた揚句に『わめく』と云ふ字を用ひた。然し今日では強めて挑努の句である事を知つて居るが之は只今申した內に隱れて立つ或るものは有つたらうが其の綠の研究が足りなかつた。唯『わめく』と云ふ字丈けでは景色も寫されず充分に描き出されて居らぬのである。

『天の川』の一句

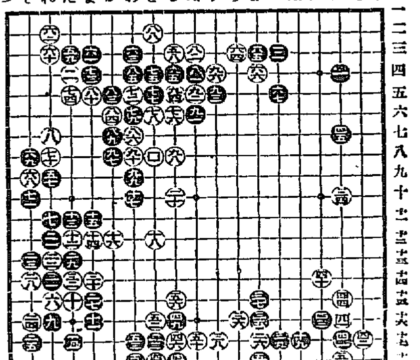
又最近に、芭蕉が『荒海や佐渡によこたふ天の河』で有名な越後の出雲崎に遊びました。丁度先月の事ですが其處で『天の河』と云ふ題が出たので種々考へた末に

明らかに銀河かかれる松の宿

と作りました。之は出雲崎の景色のみと云ふ譯ではなく私の泊つた宿でも毎々見る景色であります。平凡實際であると批難されるかとも思ひますが私の考へでは更に角一本の松が殊に目立つて見える。其處に又一軒の家が目立つて見える。先づ砂濱に一本のよく目立つ松があつて其下に家が一軒ある、其家に銀河が低く懸かつて居ると云ふ景色を考へたのです。恰も松の宿に銀河がかぶさつて居る姫く感じた。天の河の外にも勿論星はあらうが夫れは見えぬ。天の河のみ目に見える。其三つのものが明かに見える。此の句も大した句ではないが前の『わめく』句よりも其景色を現して居る點が多いと自ら信ずるのであります。而も夫れで此の銀河の句も單に景色の前に如何に私の心が充實して居たか、熱情が燃えて居たかを現して居ると思ふ。然して平凡な句ではないと思ふのであります。風景石燈籠の佛像を作つた石工の心持の十分の一、百分の一にしか當らぬではあらうが然も或る充實したものが其處に在る故も稍自然の景色も描かれたと思ふのである

囲碁新局（五）

先　三番先　長谷川　段
先々先　島村　二段
勝錢



●九七 か八	●九三 り五	●八九 か七	●八五 わ四	●八一 ぬ四	八
○九八 る八	○九四 る五	○九〇 わ八	○八六 わ七	○八二 ぬ三	粘
●九九 わ九	●九五 る四	●九一 ぬ六	●八七 わ五	●八三 か五	
○一〇〇 を八	○九六 り四	○九二 ぬ五	○八八 を二	○八四 か六	

傳書鳩

…投稿歡迎…　◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明の投稿は採らず◇字數は明瞭に十五字詰五十行以內

新町遊廓のお自慢

一府民（投）

◇過般新町遊廓事務所で貸座敷業組合表彰式が擧行された十年一回も滯納しなかつたから京城府が其名譽を表彰したのだ◇府尹は貸座敷組合員に表彰狀を奪つたのだ、此式に道知事、參與官、警察部長、府協議會議員、新聞記者まで參列し祝辭まで述べた公職者もある、愛すべき姉妹同胞の生血を吸ひ社會を墮落に導く彼等同業者は其貪慾飽くなき手段で吸ひ得た生血にて飽食暖衣してゐるにもかゝはらず十年一回も滯納しなかつたとて夫が何の自慢になるよし百年一回も滯納しなくても夫が何だ◇不景氣のドン底でも税金は滯りませぬとは何の事か、税金の滯つてゐる人は多く正業に就てる人のみだ正しき職業に著いてる人が故意に滯納する理由がない（但し例外として一部の人にはあるかも知らん）然も其滯納する大部分の人々には同情せず憎むべき吸血鬼を表彰するとは何事か、會つて飲んで飲み飽きて餘つたお金の一部を納税してゐるんだ、其裏面には幾千の姉妹は飢餓と寒さに一年を呪つて暮してゐる◇道知事までが此式に參列したのは如何なる理由か◇今後は如何なる事ありとも貸座敷業者等は一切表彰せぬがよい、それは如何なる善行も彼等の罪行と相殺する事は出來ないから◇出醜目の表彰は社會風敎を害するのみならず思想善導上甚だ宜しくない、切に谷府尹の健在を祈る

ライオン齒磨

吾社製品の價値

世界的良品を誇る齒磨界の第一人者

ライオン齒磨は、創業參拾餘年にして、今や世界的販路と世界的信用とを有し、日本に於ける齒磨界の第一人者として、その製産高の大量と品質の優秀とを以て國産衞生品の權威として赫々たる名聲を博してをります。而も、不斷の向上的努力によつて、ライオン齒磨は、最早昔日のライオン齒磨に非ず、今日のライオン齒磨であり、なほ將來のライオン齒磨たることを確認されてをります。

機械工學の粹を集めた科學的組織の大工場

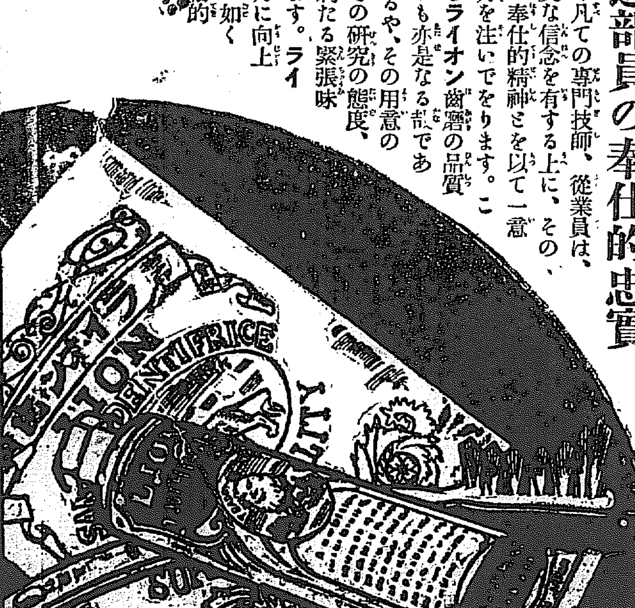
ライオン齒磨の工場は、あらゆる歐米の機械工學最新の粹を拔いて應用せる科學的組織の大工場でありまして、その完備せる施設は眞に驚嘆に値します。されば、多くの冗費を省くと共に、その製産能率のすぐれたるは勿論、その製産品の實質的な優秀さと、絶對的の清潔さとが保ち得られるのであります。ライオン齒磨が、口腔衞生品としての江湖の信頼は、實にこゝに存するので御座います。

大量製産なればこそ品質は最も優良

ライオン齒磨は齒磨製造業者として世界に類の無いほどの大量製産を遂行してゐます。隨つて、是に要する總ての原料は恐く第一流の優良品のみを撰擇採用するの特權を與へられてをります。其上、原料の調合から仕上に至るまで、凡ての操作工程に於て、徹底的完全を保ち、到底普通製産者の企及すべからざる好結果を收め得るのであります。即ち『大量製産と品質の優良』とは、ライオン齒磨に於て、最も理想的の一致を見るのであります。

各其使命に對する製造部員の奉仕的忠實

ライオン齒磨工場に働く凡ての專門技師、從業員は、各自其使命に對する敬虔な信念を有する上に、その熟練なる技能と熱誠なる奉仕的精神とを以て一意製産品の向上に全的努力を注いでをります。これ等の人格的發露の結晶たるライオン齒磨の品質に比類なき光輝を放つのも亦是なる訳であります。彼等の事に對するや、その用意の綿密、その精勵の程度、その研究の態度、その內的滿足等全く潑剌たる緊張味が常に發現されてをります。ライオン齒磨の品質が日に月に向上して已まないのは、斯の如く製造部員の眞實なる人格的背景がある故であります。



十四年度の米價 (三)

木浦 上田文三郎

價格 (二)

(四) 十三年は麥の作柄が惡かつた、從つて米の代用食の量が減じる殊に小麥粉に關税が賦課さるゝ説がある

(五) 高商藤井の説明によれば秋期に於て政府の買上げらるゝと言ふ説が流布されて居る(本秋より早春にかけて相當の値段が維持されて居れば買上中止さるゝかも判らぬが然し實際は或る程度迄買上げて夏より端境へかけて買下ぐる方法を採らるゝ事は米價の平衡を得ると思ふ)

(六) 外國經濟は惡環境されて居る從つて外米の輸入には價格の騰貴となる、加ふるに支那の戰爭は外米の需要を喚起し昂騰しつゝある

(七) 本年端境の突飛高を見た農家は來年の供給不足の爲固く賣惜の態度を持續するであらう

(八) 値段の加減か古米カスレの加減か農村より密に新米を賣出して來る夫丈け早食が行はれて居る

(九) 斯り高値であると大正七八年の如く品が隱れる虞がある

以上は主として騰貴の原因であるが之と反對に騰貴せざる場合と想像して見れば

(一) 供給不足で米高人氣が餘りに充溢し過ぎ且つ先走過ぎで居る

(二) 米高を豫想し或は事實高値なると依り相當節米が行はれるであらう

(三) 内地米が高ければ外米も進んで食ふであらうし値は品を呼ぶで朝鮮、滿洲よりの移入も增加する事も豫期せねばならぬ

(四) 金融も尚依然緊迫時代で投機資金或は思惑資金の調達は困難で買占の如きは望み得ない

(五) 旱魃の米は概して品質良好で搗減が少ない十二年產の如き粗惡米に比べて見れば其實質は餘程良好で供給上の實力はある

(六) 高價を維持して居れば相當出廻りも豫期される

(七) 供給不足強しとせば大正七八年の如く外米は政府其の他の手に依つて盛に輸入されるであらう

如の如く強弱兩面の理由はあるか結局は高いものと見て間違はなく且つ相場の事で米の出廻期とか其の他人爲的に高下の鞘はあるが來年春上期迄は三十八圓乃至四十三圓の間を往來するものであらう夫れも昨今の調子で上半期に存外の高値を顯せば下半期は夫程高くあるまい

然し乍ら大阪其の他の重要都市の倉庫は殆と空虚に近い程品かすれを油して日々新高値に進みつゝある朝鮮も其の通りで殘存米か殆んとない

現況の如く實に農村にも米が無く賣惜みもないならば前記の持越五百萬石と觀察したのは誤となり從つて著しく供給不足を豫想せねばならず此の場合は無疑五十圓以上のものであらうと思はれる(完)

朝鮮の水利は起算點を誤る

過大に見積られた增收率

【某消息通】朝鮮產米增殖計畫の根本政策とも謂ふべき水利事業に對しては關係當局の施設は非常に東拓、殖銀等の斡旋と相俟つて逐年着々として進捗し全鮮に於ける組合數の如き既に百十有餘を算するに至り今後尚ほ全鮮に亘り施工を要するもの多々あるが最近一般經濟界の不況と中央政府の行財政整理と共に之れに要する低利資金の途絶へ且一般の金利高に長期低利資金の吸收難に陷つた結果即ち該事業は前年よりの繼續事業に對しては之れを繼行するも新規計畫のものに對しては全然中止の已むなき狀態となり所謂產米を以て產業の大宗とせる朝鮮としては全く

致命的 打擊とも謂ふべき

であるが、今該事業の現狀を觀るに其の收支並に組合員の負擔等が設計當初の豫算に達せるものは全鮮七十有餘の組合中僅々一割內外に過ぎず他は殆ど資金利息の負擔に困しみ甚だしきは其組合員の負擔が此の水利施設後の收穫又增收率に比し寧ろ過擔ひの狀態であるが之が主なる原因は目下實施されつゝある水利資金の利率が資金吸收難の結果九分五厘と云ふ長期貸付資金に不合理な高率であるのに起因するが一面又該事業の當初の設計につき其算出率を誤れることも見逃し難い一因である尤も水利施設後の收穫增率算出なるものが單なる增率のみからでなく所謂此水利施設によつて當然免れ得べき

旱水害

の失費をも含まれて居ることは言を俟たないのであるが、今日迄に於て當局者の設計算出率は其起算點が餘り多額に見積られたため勢ひ多少の高率資金を以てするも可なりとの論となり今日に及んだのであつて其結果は如何と云ふに以上述べた通り現下の水利組合は或る部分を除く外は全然負擔過重に陷り殆んど當局の期待を裏切つて居るのである、然るに之れに反して現下の資金利率を見るに殖銀として其本旨よりして手元資金運用の許す限りは在來の九分五厘利率を以て融通する意嚮らしいが最近預金部並に殖銀方面よりの低資融通不圓滑、內地金融市場の金利高騰にて長期資金の不足を來し且金利の低きも從來と同率にては融通か頗る困難きため勢ひ

融通困難

の狀況であるか又一面東拓では既に今夏漸く總督府との間に協議交渉と決定した分の如きも辛うじて九分五厘を實行せる有樣で今後に於ける同社の利率は全然一割一二分見當ならでは融通不可能となる譯であるが該資金の性質が總て或る期間までは固定すべき長期資金であるのと事業の本質から見て斯くの如き高利資金を以て施設することは到底不可能であると共に之が將來の計畫に對しては宜しく當局は勿論當事者に於ても其起算點につき一考し即ち『金利と增收率から見た組合員の負擔』に就て細心の注意を拂ひ少くとも在來よりの方針を根本より改め一面低資の吸收に努めざる限り該事業の進展は期し難いであらう

九月の對內地貿易

合計三千萬圓、米穀移出激減

九月中朝鮮對內地貿易額は概算移出一千二百八十萬餘圓、移入一千七百四十三萬餘圓合計三千二十三萬餘圓で前年同月に比し移出十萬餘圓を減少したけれども移入百五十二萬餘圓を增加せしを以て結局合計に於て百三十五萬餘圓の增進を告げた而して一月以降累計貿易額は移出二億四百三十六萬餘圓、移入一億四千四百七十八萬餘圓合計三億五千十五萬餘圓で移出超過五千二百五十七萬餘圓を計上し之を前年同期と比照すれば移出四千百九十三萬餘圓、移入三千三百五萬餘圓合計七千四百二十九萬餘圓の增加を示し貿易の趨勢に於ても甚だ好況的增加を示せるは一千百五十七萬餘圓に達して居る今本月中

重要品

の出入額を前年同月と對比するに移出では生牛の增加三十三萬餘圓に達し增加率殆ど十五割を示したのを首め牛皮、大豆、小麥、金鑛及滿洲產たる柞蠶糸等の增進も見るべきものがあつた併し乍ら米は既に在荷稀薄なるのみならず旱魃に依る凶作を見越して市價著しく昂騰したれば勢ひ出荷阻礙せられて百四十六萬餘圓の減少を來たし魚類、同生絲等亦何れも十萬圓以上の減額を呈した、又移入では生『シーチング』類五十一萬餘圓の減退を筆頭に綿金巾類、綿絲及打綿『セメント』砂糖等不振を告げしもの鮮少でなかつた然れども亦一面に於て穀價の昂騰は窮境

仁取重役

一部入れ替か

京取並に仁取の重役任期滿了に就ては既に一部識者間に於て理想論では不可なりと論ぜられつゝあるは既報の通りであるが一部株主間では此說に對し多少共鳴する向もあるやにて昨今漸々擡頭の氣味で來る十八日の總會に於ける重役改選には一二の入れ替は免れまいと觀測されて居る

米及內地に於ける通關濟外米の移入を促進したるを以て此等の增加額百四十三萬餘圓に上つた、加ふるに前記綿布類の概して不況なりしに反し晒金巾は四十七萬餘圓を增進し其の他小麥粉及機械類等の增加額も相當大なるものがあつた

府の借款

安田銀行から

京城府の借入金二百萬圓は今回安田銀行との間に契約成立した右は學校、道路、水道、屠畜場新築等に充當するもので利率は九分五厘二十ケ年で償還する條件である

仁取重役會

仁川米豆取引所にては十八日定時總會に先立ち午前十時より重役會を催し左の議件を附議する筈

一、商議員設置の件

一、監査丁致國死亡につき後任設置如何に關する件

一、役員總改選に關する件

尚二十日も午前十時から商議員會議の件につき重役會を催す

不渡手形激增

京城手形交換所十月上半不渡手形は五十八枚一萬六千三百五十六圓三十七錢にして前月同期に比し枚數に於て三十一枚金額に於て一萬三百七十八圓九十六錢の激增なり尚ほ不渡處分人員は三十六名にして十六名の增加を示した

財界見聞

▲鮮米協會長間島氏もドウやら天日君に逆もどりするかも知れぬと當初の豫期は何處へやらシヤアシヤアとして嘶いて居る▲誰やらが天日君が服裝を出したり引込めたりするのは常套手段で奧の手だよと云つたが成程ネ之れじや御人柄が思ひやられる筈と思はせ振りは十八番かな▲仁取の京取の取締役重任も何んだか總會に持ち出されそうで京城からは鞘の長い人と渋い人とが今から鉾を磨いてる鮮銀總裁ありや天日君の序に仁取も此したらドウか▲某氏は云ふ鮮米協會は天日君の辭任によつて救はれる氏が留任しては協會は惠まれぬとさてもアンチ天日熱の高きことよ

株式 (十六日)

漸落步調

相變らず無期待

前場下押 今朝は大阪大新七十三圓四十錢から二圓六十錢の低落を入れたが一般買方は依然警戒嚴しく大新は僅かに一部軟派の買戻せに小安かつたのみで仁新は小戻し京取は變らず場面は依然閑散を續け無期待の商情であつた

▲京取二十錢安▲仁新七十錢高▲大新六十錢安(短期前日比較)

後場閑散 後場は大阪大新七十二圓五十錢の不勢を入れた跡人氣なく不景氣乍ら祭典氣分も手伝ひ更になく京取仁新七十枚の手合が行はれたのみで大新其他は出來ず大閑散に不味の商情を示して大引(短期前場比較)

▲京取二十錢安▲仁新四十錢安

無氣力無期待

當分不勢推移か

大新は今朝大阪の漸落步調を入れたが値頭觸から安値賣りは自然警戒嚴しく買方の逡巡と相俟ち至極不氣乘の商情を示し相場も下げ足鈍く僅かに從來大阪との鞘を同額程度に縮少したに過ぎず人氣は安値買の傾向が現はれたが之とて只氣のみで一向買はれない心細さものであると唱へられて居た併し頃來の人氣は盧永祥の亡命で支那動亂終熄期の接近を云爲され綿布界の前途樂觀の際もあり更に逓次新東の納寄せに新東取組踏念も薄らげる折柄とて軟派の警戒と相俟ち今一つ強調振りを示すだらうとの見越しもあつたのであるが大阪市場の昨今は當市場の立會中寄引を入れる程の閑散不氣乘で僅かに氣を見せても直ちにヂリ安步調に轉ずる等値頭以外には全く何物をも期待し難い無氣力の商情である從つて此界とても不味の商情を續ける外なきものと見られて居る而して斯る無氣力の商情を續けるのは過日の閑散不氣乘と膠著商狀を續けて居る爲め新規に出動すべき機會と決斷とが付かないのと依然たる株式金融の梗塞とは自然かゝる不勢の商情を永續せしむるに至つたもので強氣は此邊の値頃で思惑を爲すとも何等弱材すべきものはないとの觀察を下して居るが要するに前述の如き事情の下にある斯界としては當分無期待裡に不勢の商情を續けるの外なきものと見られて居る

此邊の小往來

京取に對する強弱觀は殆んど論議されて居ない程の不氣乘で一部の地場連中が大新の騰落に遊戲的に手を振り其他は殆んど解け商內に過ぎない有樣で今朝の如きも大新安に一圓六十錢と二十錢方の下押しを示したに過ぎなかつたこれと云ふのも標準株たる大新が騰落して居るのと總信會社の總會終了迄は浮動株の減少に依つて此邊の値頃が維持されるものとの觀察が行はれ硬軟共見送つて居る爲めであると稱せられて居る何れにしても昨今市場の人氣株たる大新が連日騰落狀態の商情を續け殊に證金融は依然たる梗塞裡に在り殊に一般商品界の不況だし昨今としては値頃觸から買はず賣らずで閑散しても結局買はず賣らずで閑散裡に此邊の小往來を續けるの外なからうと

株界小言

京取仲買組合では京城神社大祭に市場關係の參加を得て大々的に祝意を表する▲久しきに亘る閑散不振の折であり何時立直るかの見當も付かない今日眞に血の出るやうな奉祝である▲敬い敬神の念の露である株界の黎明も遠くはない此の意氣で辛棒すべし▲併し大新は又漸落步調となり京取は買物が一寸杜切れたやうだ株界のお祭り氣分はお祭りが濟んでも容易に廻つて來そうもない

京取逆日步

前日本日步に復した京取は今日買方の買殺があり六十枚不足し逆日步となつた

大新喰合內容

▲取組高三、二〇〇

賣り方		買方	
成瀬	一四〇〇	有田	一三九〇
新田	一二〇〇	洪柱	一二〇〇
定岡	四二〇〇	吉見	四四〇〇
金秀	三八〇〇	田中	八七〇〇
白樂	三二〇〇	市川	一〇〇〇
閔	二一〇〇	趙	二三〇〇
外	一一店	外	三店

算定と日步

○十六日

銘柄	算定	代り	日步
京取	三・〇〇	(不)三〇〇	逆六錢
仁取	八〇・三〇	[illegible]	七
仁新	二八・〇〇	[illegible]	[illegible]
朝動	六・〇〇	[illegible]	[illegible]

現株中値出來値 (十六日)

(各銘柄前場・後場とも殆ど出來ず)

大阪短期取引

銘柄	寄付	大引
○十六日前場		
大新	七三・四〇	七二・六〇
鐘新	八二・一〇	八一・四〇
○十六日後場		
大新	七二・五〇	七二・六〇
鐘新	八一・三〇	八一・六〇

安東株式

○十五日後場寄付 安取 當先 …… 入引 九・〇〇

○十六日前場寄付 安取 當先 …… 大引 九・一〇

日限帳尻(十五日)

發行高 一、三三三、三八九

正貨準備 一、〇六三、二二一

限外發行 四〇、一七四

貸出高 三一三、三五四

大阪長期取引

銘柄	十六日前場寄付	十六日前場大引
大株	九〇・二〇	九〇・一〇
同新	七四・九〇	七四・三〇
鐘紡	二〇八・〇〇	二〇八・〇〇
同新	八三・七〇	八三・三〇
東紡	一一八・七〇	一一八・八〇
日糖	一〇七・七〇	[illegible]

銘柄	十六日後場寄付	十六日後場大引
大株	八九・六〇	八九・五〇
同新	七四・〇〇	七四・一〇
鐘紡	二〇七・五〇	二〇八・三〇
同新	八三・二〇	八二・八〇
東紡	一一八・五〇	一一八・五〇
日糖	一〇七・〇〇	一〇七・三〇

東京現株 十六日

銘柄	値	銘柄	値
郵船	六八・三〇	同新	一五・一〇
殖銀	四五・八〇	同新	一〇・八〇
滿鐵	一〇六・六〇	同新	三一・九〇
東拓	三六・〇〇	同新	一五・一〇
富士紡	五八・四〇	日石	七五・二〇
朝紡	……	滿毛	……
東株	二一一・五〇	同新	八八・三〇
公債 五分利	八七・七〇	週取	……

出來高

▲長期 累計 出來 不申 二四〇八三枚

▲短期 八一〇枚 累計 二四八、四一〇枚

銘柄	日步
拓新	…… ナシ
安取	九・三〇(不)三〇(逆)一〇
鐘新	(一・一〇) 一〇 四〇
大新	三・〇〇 二〇 七〇

以上日步二日分

鮮平銀

	寄付	大引
○十五日後場 當限	一・九六六	一・九六六
先限	一・九三六	一・九三九
○十六日前場 當限	一・九七〇	一・九六七
先限	一・九六三	一・九五八

米況 (十六日)

仁川期米

前場引締る

大阪後寄三十八圓十七錢と二十丁の上放れを入れて小口筋の買氣を刺戟し先三十二圓五十七錢と十八丁高に始め二節六十三錢と引締りたるも小口筋の利喰ひ急きに三節中丗三圓五十五錢先二圓六十錢と仲値み大阪十七錢の四本同市の張二十錢より二十九錢の引締りを入れ再び小口筋の買氣を喚び六節中六十錢先七十五錢と反撥し其の他より買方の利喰ひ現れ七節六十九錢と仲値み大阪の二十錢止めを入れて先三十二圓五十八錢と小小弛み大引

後場持合ひ

大阪後寄三十八圓二十九錢と九丁高を入れ先三十二圓六十一錢と三丁高に寄付大阪跡三十錢據の移りに四節七十四錢と引縮りたるも跡六十錢と緩み六十七錢引

場面底强し

場附としては確かに出直りの觀があり又た過般の商館で一先づ利を入れた阪地の潮先一派は七圓臺を好押目と觀て極力買進み居るに反し來客筋や地方筋の賣煽ひにて地場は勢ひ上放ちであるから月末接近に伴ひ賣過ぎの一反動があるやも知れないが然し新米出廻り潮增の折柄で例令或程度迄の反撥を見るとも丹は當面の正米源より來たる一時的の現象で季節柄充分買方の威力を發揮する事は出來ながら

う

丸ウ筋の態度

軟化したとか依然押目を買進むで居るとか一時疑惑の眼を向けられて居た㋒筋は前日來愈々本腰を入れ露はに買名乘りる上げて出勤して來た樣である同手筋は今日迄買方中の當り屋として其の態度が頗る強であつた爲め提灯筋の買物も尠くない樣だが然し季節の關係上從來通りの方針を維持するかは疑問である殊に過般の三十二圓臺で逆に賣物を這はして居た點から押すと正米の成行きか判明する迄は押目買の戻り賣方針を執るのでなからうかとの說もある

正米殆と底拔

正米は定期の如何に拘はらず各地の賣物增加と買人の見送りにて連日百丁餘の續落を演じ今朝は遂に丸キ四等三十六圓と過般の高値より五百餘丁の大暴落となつたが現物筋は季節柄一段の安値を構へて此の邊更に當進まず尤も現在にては之と纏つた賣物なく多くて一貨車位なきは五六十叺の小口物のみなるが西鮮地方は作柄良好の上刈入れも昨年より約一ヶ月許り早くして農家は値段を構はず賣急ぎ居るに反し現物筋は一般買氣不引立にて人氣更に惡化の形勢である

仁川米豆取引所仲買人 松田慶之助 電話長三六二番

仁川米豆取引所仲買人 今村覺次郎 仁川海岸町三丁目 電話長三七番 六八番

㋮ 綿糸賣買ご案內進呈 仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎 仁川海岸通三丁目 電話長七六〇番

各店の倭合せ

店	當限賣方	中限	先限	買方
丸王	一一〇〇			
㋑	一〇〇〇			
丸	八〇〇			
㋭		二〇〇		
㋴		四一〇〇		
丸		一〇〇〇		
金益		六〇〇		
㋑		七〇〇〇		
㋬			四三〇〇	
丸			三八〇〇	
ス丸			三三〇〇	
㋭			三〇〇〇	
丸平			六〇〇〇	
㋷			五〇〇〇	
金益			三〇〇〇	
丸タ			一〇〇〇	
丸米			一〇〇〇	

買方：㋷ 二九〇〇 ㋭ 六八〇〇 ㋬ 七〇〇〇 丸 四四〇〇 丸玉 一九〇〇 ㋴ 八〇〇〇 ㋑ 二〇〇〇

○十六日前場當限中限 先限

(一節より十節まで各節の値段 三二・六〇〜三二・七〇台 [illegible])

取組高 當限 中限 先限 三三、五〇〇 二一、五〇〇 二二、九八〇

出來高 六萬六千百石 一萬六千三百石

累計 一一八三〇〇〇石

米界餘聞

仲買組合より取引所へ申請した商議員會設置の件は總ての問題を圓滿に處理する上に於いて是非必要である▲又設置に就いても內地の如く取引所令に待たなくても其れに類似の方法を採れば事は足るのであるから實現は案外早いかも知れない▲來る十八日の定時總會に仲買側より再び持ち出さうと云ふ取引所の手數料低減問題は直接株主の利害に關係するのだから疑いそうと手輕く諒解が出來るか疑問である▲然し好く考へて見ると此不況時代に毎期何割と云ふ利益の配當を株主が遠慮なく頂戴出來ると云ふのも全くは仲買が自己の收入を犧牲としをまけに二百店舖まで設けて八方努力して居る結果である▲然れは株主も此の際少々ぬし市場永遠の發展策は何より仲買の立場を察しなければならは仲買の基礎を健實にするのが肝要で現に京取市場が好い手本である▲事が行詰つてからそう手數料の値げだとかいや市場振興策だとかくらシタバタして見ても葬式戾りの醫者話と等しく追つかない▲況んや藪醫で唯一の仁取の仲買出者を鐘や大鼓で探しても碌なもが見つからないと云ふ現狀では尚更前途が不安で堪らない▲兎に角株主としても何とか仲買經營難防御方法を講じてやらぬと行くく京取市場の様に窮の持ち腐れとならうも知らない

京城穀物

正米現物

昨今尚ほ廻着微々たるも頃日來の入荷と農家の賣急ぎによつて大端境の品カスレも漸次緩和の傾きありて今朝は更に五六十錢安の三等合格三十七圓四等三十六圓五十錢地摺正米上物三十五圓八十錢より摺物三十五圓內輪の唱へにて孰も二三匯方の安氣配である

仁川正米

丸キ四等三十六圓十錢地摺玄米上物三十四圓八十錢並三十四圓籾十錢より在來種九錢六七厘大豆新物龍山二十圓替滿十九圓二十錢出川

大阪期米

	○十六日前場寄付	十六日後場
當	四〇・〇〇	四〇・〇一
止め	三八・七四	三九・〇一
寄	三八・六二	三八・七五
止め	三八・一七	三八・二九

節	値
先	二一七
二節	二一七
三節	二一七
四節	二一〇
五節	二二九
六節	二二九
七節	二二九
八節	二二九
九節	二二〇
十節	二二〇

神戶期米

○十六日前場 寄付 三七・一八 止め 三七・二三

十六日後場 三七・三一 三七・三八

下關期米

○十六日前場 寄付 …… 止め ……

桑名期米

	○十六日前場	十六日後場
當限	……	……
中限	三七・二九	……
先限	三七・四〇	三七・四〇

大阪三品

	○十六日前場寄付	前場大引
十月限	三五・〇〇	三五・〇〇
十一月限	三三・二〇	三三・二〇
十二月限	三二・九〇	三二・九〇
一月限	三一・〇〇	三一・〇〇
二月限	三〇・六〇	三〇・五〇
三月限	三〇・五〇	三〇・五〇
四月限	三〇・四〇	三〇・三〇

	○十六日後場寄付	後場大引
十月限	三六・五〇	三六・四〇
十一月限	三五・五〇	三五・五〇
十二月限	三三・六〇	三三・六〇
一月限	三二・一〇	三二・五〇
二月限	三〇・四〇	三〇・四〇
三月限	三〇・三〇	三〇・三〇

東京期米

○十六日前場 寄 三九・三三 … 十六日後場 三九・三一

節	前場	後場
先	三三三	
二節	三三三	三四一
三節	三一六	三四〇
四節	三二八	三三六
五節	三一八	三三六
六節	三三八	三四二
七節	三二三	三四三
八節	三三〇	

釜山正米

十九圓見當なるも取引は閑散である尚延は丸キ三等建にて十月末限三十六圓五十錢十一月末限三十四圓五十錢十二月末限三十三圓六十錢より五十五錢五十錢にて二千石許りの手合せがあつた

群山正米

現物改良都三十八圓八十錢神力三十八圓五十錢大豆十九圓六十錢十月末限三十六圓四十錢十一月末限三十四圓四十五錢十二月中限三十三圓七十五錢出來高一萬五千石

大邱正米

現物金組三等三十九圓神力四等三十八圓五十錢十一月末限三十三圓五十三錢より八十錢十二月中限三十四圓三十五錢より二十八錢出來高一萬六千石

湖南正米

祭禮に付休會

十一月末限三十三圓九十四錢十二月中限三十二圓九十八錢出來高四千石

江景正米

十五日夕場 十二月中限三十四圓二十五錢

十六日前場 十二月中限三十四圓十錢

通俗太閤記

松林伯知講演 加藤由太郎速記

六百十二回

北は近江の大川に臨み、また出丸砦城等の建築まで充分出來ました、是へ羽柴筑前守が出ましになりました、其時に御伴に控て居りましたる、彼の安國寺惠瓊、松浦法印を招いてお尋ねになりました、秀吉、桓武天皇が平安城を築きし時に、鬼門除けとして比叡山延暦寺を草創せられしと承はる、吾この大阪に一城を築きたる上は、其法を守つて爰に鬼門除けをいたさんと思ふが、如何いたしたものであらうか』と兩人にお尋ねになつた、其時に松浦法印進み出で松城をお築きに相成りし上は鬼門除けお建けす事が肝腎であるべ

吉に隨身をいたすと云ふやうな譯、また秀吉は信長公の御子息信忠公の遺子三法師君が御元服なし參らせ、從三位中納言秀信と云ふ事に改め奉り、濃州岐阜の城に移して三十五萬石を宛て行ひ、萬事秀吉後見といふ事になつて、若君の前を守つて居りまする故、迂闊に秀吉に刃向ふ事も出來ませぬ、實に四方八方チヤンと行屆いて居るのは恐れ入つたもの、爰にお話致つて尾州將軍信雄卿が北畠家の御相續、一旦北畠家する信雄公の御御子になりました北畠信雄公、今年二十六歳に相成り、何より何うも性質は穩り御剛功の方ではない、今迄は秀吉の云ふ事も能く聞かれたし、秀吉お云ふ事はピク〳〵して居つたが、餘りに彼の勢ひが强い、且御自分も一つ年を取り、家來が色々の事を申

京城の御用命を申し付けたお待ち致す自信ある當店の京染を必ず皆樣の御滿足を願へる事と存じます 寫眞は旭町一丁目河原へ

く、然し延暦寺の如きものを御拵へになりませんでも、それよりか鬼門の方に天滿宮を安置し奉りまして、即ち其事を語どりますれば同じ事でございます、』と申上げたので、然らばと云ふので北嶽お拵へになりましたのが、唯今の天滿の天神といふものを生玉の天滿宮でございます、愈々秀吉の勢ひは實にや旭の昇るが如く、もう唯今に至つては秀吉の申す事は邪が非でも天下に通らぬ事はないと云ふ位であるが、秀吉は斯る得意の時代に相成つても自分の事のみを計るといふ人ではありませぬ、上は十萬萬乘の君の叡慮を安んじ奉り、下は萬民塗炭の苦しみを救ひ、秀吉の人望は益々加はりまするばかりでありますが、是に出つて五畿七道は秀吉を神の如くに崇めて居ります、されば、御出家諸侯の方々の內に、追々進

げますから知らず識らずの間に御自分も彼を此儘にして置く時は始終は織田の家は滅亡をするに違ひない、明智に優る惡人は秀吉であると思召して居る、さればどうかして秀吉を倒さんと濃州城內に於て評定をいたす事になりました此し與には極々の秘密でございますお側には津川玄蕃、此人は伊勢の國松坂に於て三萬三千石を頂戴して、其表は勢力のあつた人、其他瀧川三郎兵衛、また尾州星崎の城主三萬石岡田長門守、淺井田宮丸を始めとして股肱の方々十六名額を集めて評議をいたしました、其時に信雄公老臣方に向はれ『信今日汝等を此處に會して密議いたすと云ふは餘の儀にあらず、秀吉の頃日の驕奢に屬するこ樣に其いたす處は僭若無人とや云ふべき、二重の內に入らずんば、弓を用ゆるの勢ひありとか申す、何とかいたして、唯今の中に彼れを亡ものにいたさんと思ふが、如何に、秀吉を倒すべき謀略あらば好む所を申せ、我

みやげ物は是非とも 元祖 海市商會へ 御用命下さいませ 電話本局二五〇番

十月十八日

(舊暦九月二十日) 庚午▲佛滅▲成▲胃宿 ▲九紫▲暗劍南方▲土曜

▼九紫▲迂濶に手を出して失敗し易い日望みを第一艮と西と巽が吉

▼一白▲身のほどを辨へて進まないと思はぬ失敗を招く東と坤が吉

▼二黑▲何事もすらくとはかどる好機嫌周大吸有利と坤が吉

▼三碧▲氣分多くすべて好都合に運ぶ但旅行見合せ乾と壬と癸が吉

▼四綠▲漸く調子づく日大きな計畫に着手して大吉乾と艮と西が吉

▼五黃▲進んでも退いても相當の利益を收め得る日西と巽と東が吉

▼六白▲物事の喰違ひ易い日新計畫は見合せて利西と巽と乾が吉

▼七赤▲勞多く利少き日勤けば吉くほど凶神詣で吉巽と坤が吉

▼八白▲元氣旺盛大に敵を挫く日進んで吉但し臨事注意東と西が吉

將棋新手合 (四)

於釜山幸町釜山棋友倶樂部 香角交△七段櫻田木光治(東京)香落番▲四段岡本數一(釜山)

圖は前號指了迄の局面

▲持駒 岡本氏 銀步步

△三一步▲四三龍△三二銀▲四七龍△二五桂▲同桂△同飛ナル▲五五銀△同角▲同步△二四角▲三三步(ル)ナル△同角▲四二步(ヲ)二五龍▲六五步△五五龍▲五六金△同銀▲四五桂(以下次號)

關根木七段講評

▲(ル)三三步なる手筋なり

▲(ヲ)四二步打無意味なり寧ろ五六金と上る處なり

修養團活動寫眞

修養團京城支部では本町府戍十番地府町本願寺別院大廳堂に於て活動寫眞會を催する事になつてゐるがアイルムはしたしく忠義、飯殿將の活況、米國の落團、朝鮮の田園生活、朝鮮の海上生活等である

總督府御用 いつもかわらぬ 松の壽司 京城本町二丁目明治町 電話二九七番

關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時卅分

	朝	夕
十六日	昌慶丸	德壽丸
十七日	景福丸	昌慶丸
十八日	德壽丸	景福丸

女房を裸體にして

幼女凌辱事件

西大門小學校五日間休校

十九日迄五日間休校することになつた

鮮女身投げ

氣象日報 (十六日)

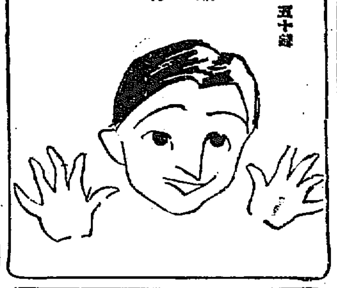
中部は雨其他は曇りで北風が一般に强い明日は天氣が良くて北西の風が吹き寒くなる

ホシチヤーコール錠

胃腸の掃除役

消化と整腸を兼ねた忠實なる胃腸の掃除役

五十錢



星製藥の根本五ヶ條

一　商品　ホシの製品は科學的研究の結晶であります。

醫學藥學の諸博士は勿論外國の著名の學者技師の多數が日本に於ける病氣の統計を基礎として研究に製造に從事してゐるのであります。

二　製造　ホシの工場は歐米にも比類なき人力省略の機械をあらゆる方面に應用してゐるのであります。

就中五十萬圓の巨費を以つて作れる室內空氣洗滌裝置の如きは、日本に未だ嘗て見ざる衞生的設備であります。

三　販賣　ホシの販賣組織は全世界に其の類を見ません。

毎日五萬の特約店より消費者の手へ渡るホシの製品は實に莫大なものであります。

四　人物　ホシ製藥の經營者星一は考ふる人であります。

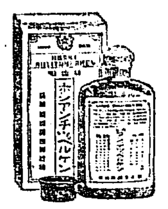
酒も煙草も喫せず朝七時から夜十時まで仕事に沒頭してゐます。

五　協力　ホシの製品を市場化するに當りて特約店及び會社の從業員は營利事業と社會奉仕を營みつゝ積極的協力一致の實を擧げて居ります。

ホシアンチツベルケン

肺病患者は此の藥を撰べ

本社多年の苦心になる奇蹟的肺病治療藥



一圓五十錢

ホシ風藥

發汗を促し熱を奪り咳を鎭める風邪藥

二十錢

豫防せよ　治療せよ

ホシ鎭痛解熱藥

痛を鎭め熱を去れよ

頭痛、齒痛、關節の痛み、風邪の妙藥

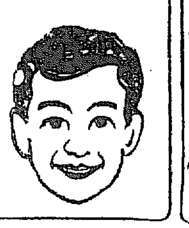
五十錢

ホシ祛痰藥

咳あらば速に止めよ

痰を切り咳を鎭め熱をとる

五十錢



ホシ感冒錠

感冒の爲めに備へよ

鹽酸キニーネを主成分とする高級感冒藥

五十錢

ホシ胃腸錠

旅行用に最もよし

消化劑と强壯劑とを適當に按配したる錠劑

五十錢

ホシコロダイン

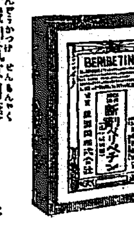
眩暈、舩車の醉、腹痛等に奇効ある應急藥

二十錢

汽車に乘る人　船の人

ホシベリベチン

心臟脚氣專門藥として定評あり



一圓

此の町に此の藥あり

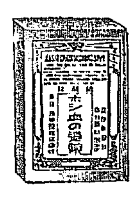
ホシ婦人座藥（挿入劑）

婦人病治療は寸秒を急げ

白帶下、炎症、月經障害等に速効ある外用藥

五十錢

ホシ血の道藥

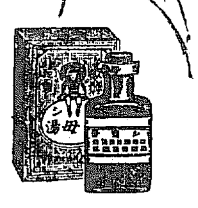


喜び謳ふ女性の人々

一圓

婦人血の道一切に用ひて副作用なく効力絕大

ホシ實母湯（錠劑）



一圓

婦人病に

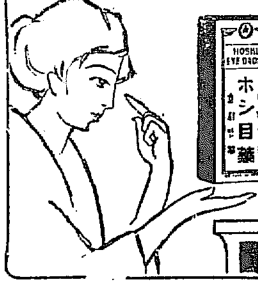
熱湯に直ちに溶解する便利な婦人病特効藥

ホシ眼藥

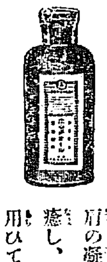
刺戟を和らげ炎症を去り難治の眼病を癒す

眼を病める人々へ

二十錢



ホシチオール



皮膚病一切に

肩の凝り腰の痛みを癒し、挫傷、炎症に用ひて偉効あり

二十錢　五十錢

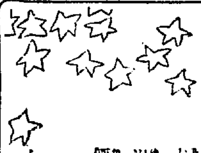
ホシゴム氷嚢

病人の喜ぶ氷嚢

品質優良、使用輕便、從來の氷嚢の比に非ず

三十錢

ホシゴム製湯たんぽ



赤ゴム製新案湯たんぽ價格極めて廉

一圓五十錢

腰やお足を暖かに

ホシゴム氷枕

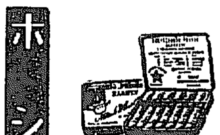
熱は速に去るべし

良質にして耐久性に富み、漏水の憂なし

赤一圓三十錢
白一圓二十錢

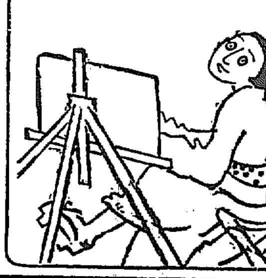
ホシ繪具

小さき畫家



絕對無害、色彩美しきチューブ入繪具

七色五十錢
十二色七十錢

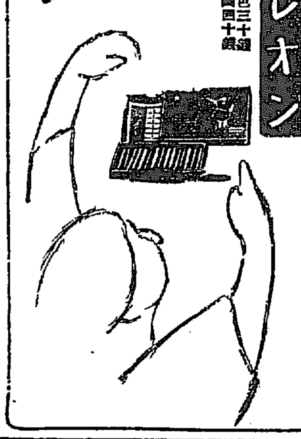


ホシクレオン

八色二十錢　十二色三十錢
十六色四十錢　敎師用二圓四十錢

正しき標準色を有し品質極めて優良

子等は喜べり

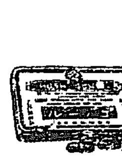


ホシゴノール

花柳病治療の家庭醫師

どんな難病でも全快間違なしの痳病新藥

一圓



海州刑務所状況

市街地新道路修理

京城日報

支那の軍閥（上）
松田生

「支那に督軍即ち軍閥が跋扈してゐる以上、百年河淸を俟つやうなもので、何時まで立つても、支那が完全に治平國たることは不可能である。支那の軍閥なるものは、全く支那を亂すところの元兇である。彼等は決して政府の命令を遵奉せぬ、遵奉せぬどころか、政府に反抗し政府を威嚇して、そして自己の權勢を擴張するのである。」

○

何うして斯く軍閥に威權あらしめたかと云ふに、それは政府に、軍閥を壓抑するだけの威力がないからである。政府が督軍を命ずると、其督軍は國家の爲めに働くのではなく、自己の爲めに働く、換言すれば自己を肥やし、そして自己の地位を鞏固ならしむることにのみ汲々とする。だから一度地方の樞要な軍官を握り得たとすると、苛斂誅求は元より政府から部下の分として支給するところの給料の如きは、概ね自己の嚢中に入れるところが政府はそれを糺彈すべきだけの威力がないから默認して其なすが儘に任せて置く、だから軍閥の威勢は益々擴張して何うにも斯うにも手に負へないやうになつて來る譯、今度の奉直戰爭は其根を洗つて見れば、政府側即ち直隷派と反直隷派との抗爭だが、言はゞ盧永祥と齊燮元との軍閥個人同士の爭ひが漸くは大をなしたのである。

○

支那は有名な貧乏國であるが、其貧乏な支那の政府を威嚇しては無理にも給料を取る、言はゞ強請するのだが、それが地方の軍閥だから、政府は益々貧乏となつて、其直屬の官吏に給料が拂へなくなつてゐる。既に黎大總統の時代には黎大總統反對派が、大總統に強要的給料支拂を、大總統排斥の口實と化したことさへある。これは愼に、故要したのであつたが、こんな風に支那は財政に窮乏を告げてゐる。それは收稅の方法が不完全にも依るけれども、大原因は軍閥跋扈の爲めでもある。

○

支那で軍人としての樞要な地位を羸ち得れば何十代の後までも安穩に生活して行けるといふことで、それはそれだけ自己を肥やすことが出來るからである。嘗て横濱で、贅澤な裝飾品ばかりを五十萬圓程買ひ入れた支那人があつたが、それは支那の或る督軍が多くの妾どもに與へる爲めの裝飾品であつたと、彼等は全く王侯を凌ぐ、否やそれ以上の豪奢を極めてゐるのである。

○

一寸言つて置くが、支那人は妾を多く有してゐるのが見得になつてゐるから、大官だと第一夫人第二夫人と、番號付きで多くの妾を抱てゐる。こればかりでも其費用は莫大なものであることを知つて貰ひたい。私は曾て支那の知人から頼まれて、一人の留學支那人を世話したことがあつたが、其人が督軍になりたい、是非督軍にならねばならぬと常に口癖のやうに言つてゐたが、督軍はそれだけ若者等の憧憬の的と爲つて居るのである。

る新總監の聲明には朝にも野にも贊同者が多い。

×　×　×　×

食に窮する貧民に京城大學は何を敎へるかと質問した大臣があつた、百六十萬とかの巨費を投じて建てる朝鮮神社は恐れ多い事だがまさかの時は師團で護する積りかと皮肉つた財界の巨頭があつた。役人が偶にもつかぬおせつかいを廢して活きた政治に目醒めかけた事は朝鮮を憂ふる識者の一齊に滿足する所らしい。

×　×　×　×

三菱の木村久壽彌太、日本石油の橋本圭三郎、京城電氣の大橋新太郎氏に會つた、何れも朝鮮の諒解者で實際に事業を營むでゐる人達だから朝鮮の將來に就て盛慨が一致する。

×　×　×　×

澁澤子爵と井上準之助氏の病氣がまだ癒へず井上氏の朝鮮視察が明年に延びそうなのはまことに遺憾である。

凶作豫知法
中央氣象臺

穀物の成長と大氣の溫度即ち氣候の狀態の間には著しい關係があるものであるから、夏から秋にかけての氣候狀態の如何によつて、その年の凶豐が略決定される譯である。即ちこの時期の氣壓が異常に高くなつて氣溫が低下すると、穀物類は成長に必要な溫度を受けることが出來ないために成長不充分となり凶作となる。その狀態が甚しくなつた時が飢饉である。反對にこの時期の氣壓が低ければ氣溫が高いので穀物は充分に成長することが出來て豐作となる。それ故、この時期の氣候狀態を豫知することが出來れば、その年の凶豐を豫知することが出來るし、從つてそれに對する豫防策を講ずることが出來るのである、つまり凶豐豫知の問題は氣候狀態の豫知にかゝつてゐるのである。

實業家を訪ふ
東京にて　琴花

形式政治に眈つて人民の實生活に觸れなかつた從來の朝鮮統治を止して、先づ人民の飢餓と愚民化を救ふ產業第一主義を實行せんとす

社會教育の普及
更に一段の徹底を期す
文部省普通學務局長　關屋龍吉

一

學校教育が教育の根幹である事は云ふ迄もない此教育の根幹たる學校教育は年々歲々一年は一年と進步發達を重ね其普及の程度は固より昔日の比ではないのであるが然し學校教育も今日の狀態を以てしては未だ充分とゐふ事は出來ない、從つて各方面に亘つて種々の缺陷がある事は固より免れない處である。

二

學校教育の及ばぬ缺陷を補習すると云ふ事は教育上均等の恩澤に浴せしむる點より見ても社會の健全なる進步發達を企圖する點より見ても亦頗る須要な事であつて靑年團處女會の訓育的指導、特殊教育及諸種の教化事業等の社會教育は之を一日も忽せにする事が出來ないのである。斯樣な次第であるから文部省に於ても大正八年社會教育の一課を普通學務局內に設けて間斷なき努力を續け來れる事は世の普く認むる處である、然し從來文部省に於て管掌し來れる事項が社會教育の全部でない事は固より言ふ迄もない

三

即ち社會組織の複雜なると同樣に其社會教育の事業は頗る多岐である上に學校教育とは全然其趣を異にしてゐるので之が實施を期する爲には社會の各方面の人々の理解ある援助と當局の努力に俟つより外はないが要するに文部省に於ては一層社會教育の普及發達を期する方針で成人教育や活動寫眞フイルム推薦頒布、不就學兒童保護救濟、官廳教育等の諸事業の擴張を圖るべく著々其歩を進めつつある次第である

半島出版界

△朝鮮及滿洲（十月）總督府高官連の異動評（鐵尾東邦）西洋文明の功罪（平井三男）近時の外交問題（米田實）朝鮮へ移入植物に就て（菅山哲四郎）其の他朝鮮關りの東京の人々、咸北共進會の記事の外朝鮮戲曲『再會』も載せてある（六十錢京城長谷川町九七朝鮮及滿洲社）

△京城雜筆（十月）逐號編輯者の多大なる努力に依つて內容が頗る整ひ讀者の期待に添ふ事は何より嬉しい本號に於ても副島道正氏の『明治神宮參拜記』時實秋穗氏の『吾輩の支那番時代』內田竹三郎氏の『物似似國』其他京城の各方面に渉る多數讀者の名論卓說が滿載されてゐる（四十五錢京城和泉町一六四京城雜筆社）

△朝鮮農會報（十月）治山と農業は併進すへし（藤岡光長）立法から組合へ（渡邊豐日子）農產物に對する關稅改定（栗山正雄）其他抄錄統計農界時事田園趣味等頗る豐富である（三十五錢京城黃金町二ノ一九五朝鮮農會）

△醫界（十月號）滿鮮醫工新聞社が發刊するもので現今喧しき醫界の消息を世に紹介する唯一の機關である主幹原氏曰く『百病醫藥を要せず唯靈力に賴つてのみ健全を保つ』と倶に然らん鍼灸醫療は高價に及ばずと雖も靈火の進む所何物も能くこれを妨ぐるものなし本紙は世界の大家に依つて研究されつゝある靈界の威力を紹介して剩す所なくこれを應用して百病を治癒するの妙術を教ゆるものである（四十錢京城櫻井町二ノ五五滿鮮商工新聞社）

旅物語（20）
隊商　昇太郎

隊商の旅行は次の日も何の妨げもなく捗り休憩に宿いた時ゼリムは一番年若の商人ムライに次のやうに申しました。

『貴方は私達のうちでも一番お若いのですがいつも愉快さうで、乾度何か面白い話でもおありのやうです。それをお話になつては如何ですか？そして私達の心を滿々させて下さい。』

『ほんとうに私も何かお話致し度いのです』

と、ムライが答へました。

『そして皆樣のおなぐさみにしたいのですが、若い者は何に限らず謙遜するのが一番ふさはしいやうです。ですから年上の方がまづ濟まされる方がよろしいと存じます。ツアロイコスさんは何時も大層眞面目で塞ぎ込んでゐられますが、どうしても生活をそのやうに頑苦しくさせたのが、承はりたいものです若し悲しみと言ふやうなものでもお有りになれば、例令宗旨は違ひましても、兄弟として喜んでお慰め致しませう。』

ムライに呼びかけられたのはギリシヤの商人で、四十を越した程の立派な、丈夫さうな然し非常に眞面目な人でした。彼は異教徒—信じない人です—ではありませんが、旅仲間からは心から愛されて深い敬愛と厚い信用とをさへ受けてゐました。然し彼はたつた一本の手しか持つてゐませんでしたので、仲間のうちには恐らくこの手を失つたことが此のギリシヤ人の心を其儘に頑々しくさせたのだらうと想像する者もありました。ツアロイコスはムライの言葉に答へました。

『貴方の信用を忝なく思ひます、悲しみなど私には有りません。少くとも皆樣の御親切な心でさへ慰めて頂く程のものは持つては居りません。が然しムライさんは私の塞ぐのをお責めのやうに見うけられますので、私が他の方々より沈んでゐるのも無理ならぬ譯のあることを少しばかりお話致しませう。御覽の通り私には左の手がありません。これは生れた時から無かつたのでは勿論ありません、いや、私はそれを一生の中でも一番恐ろしい日に失つたのです。その日以來私の不幸にもましてふさぎ込むやうになつたのは私が悪いのか、又は私だけの罪なのかは、どうか聽取られた手の話をお聽きになつてから判斷して下さい。』

本紙每部金五錢▲壹ケ月金壹圓▲參ケ月同…▲六ケ月同…▲壹ケ年同…
廣告料 五號活字詰一行…▲二號…▲四號…
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城大平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光化門…　振替京城…

金融登記公告
京安金融組合登記事項變更
大正拾參年拾月拾日主タル事務所々在地及理事ノ住所左ノ通リ變更シタリ
主タル事務所　京畿道廣州郡中垈面京安里五參番地ノ四
理事　…
右大正拾參年拾月拾日登記
京城地方法院廣州出張所

商業登記公告
東洋拓殖株式會社（支店設置）
大正拾參年八月貳拾日支店ヲ左記ノ地ニ設置ス
支店　支那山東省…　大連市…
右大正拾參年九月拾五日登記
…

商業登記公告
…
右大正拾參年九月拾六日登記
全州地方法院裡里出張所

準禁治產宣告
…
大正十三年十月九日
全州地方法院群山支廳

商業登記公告
一、支配人ノ氏名住所…
右大正拾參年九月拾日登記
平壤地方法院

法人登記公告
新倉金融組合（變更）…
右大正拾參年九月貳拾日登記
平壤地方法院順川出張所

法人登記公告
一、名稱　社團法人平南レース倶樂部…
…
平壤地方法院

商業登記公告
…
右大正拾參年九月貳拾日登記
京城地方法院鐵原支廳

花形揃ひ面白づくめの十一月號出づ

東京

讀書の季節は今
人生に慰安を與へ知らず知らずの内に新しい知識と上品な趣味とが培はれる本誌は雜誌界の大王です。

▽人氣女優評傳　・栗島すみ子さん　・水木京子さん
▽武藏野の秋の紀行……松川二郎
▽觀衡將軍と鍰鏈居士
▽慈の殉教者
▽穩田の神樣　飯野吉三郎
▽大本教の怪傑　出口王仁三郎蒙古入りの眞相
▽映畫界の明星　梅村蓉子さんの初戀物語
▽亡國の豫言者　街頭に天變地を說く今日蓮と問答す

忘れられぬ女
▽汽車で逢つた三人姉妹……吉井勇
▽思ひ出さねばこそ……竹久夢二
▽羽織の裏を見せた女……生田春月
▽泣いて別れた女……長田幹彥
▽黑い足の女……田中純

創作
▽今月の鹽饅餅……上司小劍
▽指輪……室生犀星
▽寫眞……長田秀雄

▽傳記小說　街の少女……矢田挿雲

愈面白く愈痛快
▽皇后の指輪……田中早苗
▽風船紛失記……正岡容
▽佐渡から江戸へ……松居松翁
▽惱ましき夜曲……石川星影
▽蛇切角兵衛……半井桃水
▽蛸のいぼ……垣內多喜雄
▽庄內の仇討……岡本綺堂
▽道具屋……三升家小勝
▽鼻……綠川春之助
▽天一坊……神田伯山
▽狩野常信……松長照夫

▽紅燈情話　遠山の鬘……平山芦江
▽色と慾の挑發的詐僞廣告の素ッ破拔
▽花形人形評判記
▽寄席の女藝人
▽五大學野球選手評判記
▽淪落の華族樣いろ／＼
▽七圓均一の待合特遊デー
▽岩井風呂　▽漫畫こ番付いろ／＼
▽天才と癲癇……小酒井不木
▽聲色使ひ身の上噺

小町娘大懸賞

七十錢
實業之日本社

天覽

上田萬年博士　岡田正之博士　共著　外三大家

250版

新形復興版
復興第一回五萬部出來
○國漢字典界の覇者○
○大正學界の大權威○

大字典

全國中等學校五百餘校の指定字典
同種字典中最低廉價なり

內容見本進呈
定價參圓七十錢
總革製特別紙裝金五圓
送料…
發行所　株式會社啓成社
東京神田區三崎町三ノ二
電話…一四〇六一

建築工業科會員募集
建築の普及
見本無代進呈
東京市外上落合　帝國工業教育會

洋服と和服に應用したる新型毛絲編物
岸本菊子先生新著
菊判箱入・ポプリン布表紙　口繪寫眞十頁挿入　頗美本

從來出版されてゐました編物の書物は實に誤謬が多うございましたが本書は著者獨創なる編方を發表致しました編物の書として無二の良書です。

忽5版

一本の針の先に操る一筋の糸の運びで!!!
こんなに自由に、どんな形でも、編み出す事が出來ると云ふ事を示しただけで、純日本式の模樣を作る事と裏面に糸を出さないやうにと苦心を致しました。

定價貳圓五拾錢　送料十九錢
發行所　東京市日本橋區本銀町三丁目　盛林堂書店　振替東京一八四六

文藝倶樂部

（特選讀物）娘五題
1 蝦夷島の娘……甲賀三郎
2 白浪娘
3 十八年振りの娘
4 醫者の娘
5 伊勢屋の娘

◇藪中の一ツ家……小林獻月
◇助さん格さん……小金井芦洲
◇白痴の證人……加住松花
◇八ヶ嶽の魔神……國枝史郎

山の神來る

一粒選りの長篇讀物三十餘
手ごたへ讀ごたへ十分なる
大娛樂雜誌十一月號出づ

大懸賞
(1)漫畫あて物(2)讀者文藝(3)これが面白かつたか？

武術講談　憶病評判男……深川隊龍
出沒自在　美女ぬすみ……南木
社會裡相　神樣の泣面……中里三郎
天下無敵　宮本無三四
島の悲劇　暴風雨の夜……橋本公佑
幕末秘譚　人斬り頭巾……山川

◇現代情話　心の底

花形落語家競演
大べら棒
たちきり

價八十錢　送料三錢
東京小石川戶崎町　博文館

ボ氏政府攻擊

ゼツト、アール

米豆容量表記
慶南で實施

米豆容量表記に容量を表記することは…日より實行する…たが既に大阪府では實施せるを以て實行されたしとの照會ありたるあるので總督府では來る十一月一日より實行する旨…斗二合入と標示すると…

…の見易き箇所に四號活字を以て米…
比し引受一割六分一厘の減少であると…
同期に比し五割九分二厘の減少である…

京城日報

選擧費用の制限

先般與黨三派普選調査會は選擧法改正問題に就て一の成案を得て内務大臣官邸に於て聯合打合會なるものを開いたが、若槻内務大臣を始めとして内務次官、警保局長、司法次官、法制局長官及三派の首領等悉く會したのである。又昨十六日本紙掲載の東京電報を見るに十五日政府側と三派側とは更に内相官邸に會合して其附議された選擧罰則改正案に就て審議したとのことである。

今右調査會の成案なるものを見るに選擧權及被選擧權に就ては何等異議なき所にして、又選擧方法中選擧期日を議員の任期滿了又は議會の解散後一ヶ月以内とし、且つ候補者の保證金を二千圓とし一定の得票を得ると能はざる候補者の保證金は之を沒收するとし、或は戸別訪問を禁止し或は又事務員及事務所の數を制限せるが如きは、嘗て吾人が清浦前首相、濱尾樞密院議長を始め各政黨の首領等及多數の有力者に發附せる私案と合致するを以て茲に滿足の意を表すれども、只頗る不滿に禁へざる點は選擧費用制限額の過大なるにあるのである。此點に就て吾人は現内閣の某々閣員が野に在るの時に於て敢て卑見を述べ置いたのみならず、閣員の一人は筆者が氏及び多數人士の代表として當時の政府に警告を發するに當つて決して異議なかつたのである。然るに今三派普選調査委員會の選擧費用制限に關する成案を見るに、頗る不徹底否寧ろ中途的の案にして自己を欺き國民を欺く所の羊頭狗肉的のものと謂はなければならないのである。吾人が嘗て掲げて以て清浦前首相等に迫りし所の案は、調査會の成案とは此點に就ては非常なる差があるのである。

調査會は選擧費用の總額は選擧人の數を基準とし算出すること、即ち有權者の總數を定員にて除したる數を四十錢に乘じて得たる額に限る事にしたのであるが、三派案の選擧區は中選擧區にして而かも有權者十萬人に付議員一人の割合なるを以て、候補者は各十萬人に四十錢を乘じたる數即ち最高額金四萬圓を費消し得るのである。斯くては選擧費用制限なるものは有名無實にして過大なる選擧費用より生ずる弊害は依然として之を除去すると出來ないのである。吾人が清浦前首相及其他の人士に提示せる私案なるものは小選擧の制度を基礎とせるを以て、如何なる場合に於ても一萬圓以上費消することは不可能であるのである。即ち吾人が主張せし主要なる點は左の通りである。

選擧運動費用は當該選擧區の選擧人名簿に登錄せられたる選擧人二千人以下なるときは金一千圓、二千人を超ゆるときは一百人毎に金四十圓を追加したる額を以て最高限度とす

而して貴衆兩院に提出さるべき選擧法改正案に於て、選擧區を中選擧區と改めらるゝに於ては、吾人は運動費用は有權者一人に付て金十錢とするを至當と思ふのである。普選調査會の制限法の如きは既述の如く自己を欺き國民を欺くものと言はざるべからずである。英國に於ては運動費用は有權者一人に付市部に於ては金七片、郡部に於ては金五片と制限され而かも善く勵行されてゐるのである。而して吾人の記憶する所に由れば最高額は金八百磅に過ぎないのである。過日吾人が此點に就て一閣員に說を試むるや、閣員は英國は英國にして日本は日本なりと論ぜられたが、英國の政治が日本の政治に優り英國に於ては勞働者も尙ほ克く國政を料理し得る點實に茲に存ずるのである。筆者は大正九年倫敦に於て多數の勞働黨の首領等と會見し殊に彼の鐵道の大ストライキの眞最中、機關車の一掃除人より身を起して鐵道現業員組合の理事たるに至れる現殖民大臣テイー・エッチ・トーマス氏と長時間會見せるが、其時氏が如何にも眞面目にして又實に盛國の士たる事を深く感じたのである。故に歸朝の後講演會等に於て筆者は勞働黨內閣の成立近きにあることを高唱したが、當時は一笑を招くに過ぎなかつたのである。英國に於ては機關車の一掃除人と雖も、自己を欺き世人を欺くが如き法律案には決して贊成はしないと吾人は思ふのである。日本は日本、英國は英國なりとの言は取りも直さず吾人の主張は政治の純潔なる英國に於ては可能なるも、我國の如く腐敗せる政界に於ては實行不能なりとの意味ならん。果して然らば現內閣が堀紹璐を贊助するのも亦自己を欺き世人を欺くものと謂はざるべからずと思ふ。

昨日本紙上に掲載せる東京電報は罰則改正案の要綱を詳細に報道してゐるが、其項目に就ては何等異議なきも、最も主要なる所の選擧運動費用が調査會成案の如くなる以上、細目の規定の如き敢て論ずるに足らずと言ふべきである。幸ひ現內閣にも眞面目にして衷心國を憂へ、多數人士の畏敬する若槻氏內務に相たるあり。又あらゆる問題に關して該博の智識を有し、活けるエンサイクロピデイアの稱ある江木氏の翰長として首相を輔佐するあり。故に吾人は思ふ、政府は遂に國民に滿足を與ふるに足る所の選擧法改正案を次回の議會に提出するに至るべきを。

吳佩孚の總攻擊前に 北京政府或は沒落か

總統以下大官連避難準備を急ぐ 國會側も恐慌を來してゐる模樣

【東京電報】吳佩孚出陣後の北京政府は動搖を來してゐたが之は畢竟馮玉祥、王懷慶等は妥協を欲せず吳佩孚に對して獨立を宣言するの態度に出で曹錕の態度、馮、王等の軍隊は北京にて叛亂を起さんとする形勢あり既に曹大總統は身邊を慮り既に家族は天津に避難し曹錕自身も北京脱出の噂がある又政府各部長も遙かに避難準備中にて國會も非常に恐慌を來してゐる爲めに吳佩孚の決戰を行ふに先立ち北京政府は或は沒落するかも知れない段、馮、王等は吳を窮地に陷れんとする爲め北京を動搖せしめ吳は亦北京動搖前に總攻擊を爲さんと焦つてゐる何れにしても一週間以內には支那政局に變轉を見るであらうと

奉直決戰 兩三日の中か

【奉天十六日發電】十五日午前八時頃山海關山の手方面に盛んに砲聲起り時を經るにつれて砲聲は漸次西方に向ひつゝあり兩三日中に激戰開始さるゝ模樣である

徵發さるゝを恐れて 奉天勞働者避難

【奉天十五日發電】奉天軍事當局は山海關方面に於ける軍夫其他に使用する爲め軍夫三千餘名を徵發したるも尚不足なるを以て城內商店店員の屈强な者を徵發するより彼等は皆逃げ出し十四日は三百五六十名十五日は四百餘名何れも大連に避難した

灤州の側背を突かんと迂廻中であると

吳佩孚所在不明

【奉天十六日發電】吳佩孚氏は山海關方面に出陣し目下軍艦に搭乘して指揮しつゝあると云ふも所在不明である

爆彈の戰ひ

【東京電報】或る筋への入電に依れば奉直軍は爆彈戰の最中で張作相氏

張治功は慘死

【奉天十五日發電】直軍第二師長張治功は石門寨の戰ひに阿片を飲んでゐた所に奉天軍の飛行機が爆彈を落下し部下一同と共に慘死した

廣東火焰に包まる

【東京電報】某筋着情報に依れば廣東に市街戰起り市街は火災に包まれ最も繁華を極むる太平路の商家に政府軍闖入して掠奪放火を行ひ慘狀目も當られず

預金部制度の改善

理財局で全部成案を得た

預金部制度改善に關しては豫て大藏省理財局に於て考究中の處今回全部の成案を得るに至つたので一兩日中に省議を開催し決定する筈であるが改革の要領は

一、預金部資金運用委員會を新設し從來の運用規定を廢止し新に預金部資金運用規定を設くる

三、從來預金部は理財局國庫課の一部となつて居つたが之を擴張して預金課を新設すと言ふにあつて預金部運用委員會は大藏內務遞信農商務各省次官並に民間の知識經驗ある者の中から委員約二十名を選衡して組織し預金部資金運用に關し大藏大臣の諮問に應ぜしむるのであるが右改革に伴ふ預金部官制並規定新設並に廢止に伴ふ法律案も既に成案を得てあるから同時に省議に附せらるゝ由である

閣議(十六日)

【東京電報】十六日の閣議は午前九時首相官邸に開會首相以下全部出席外相より日獨交渉の經過並に支那動亂の狀況其他列國との交涉

船津領事抗議

…のため鈴留倉矢郎氏の解…氏は二十日奉天市に先發すると

【東京電報】奉天軍が日本人の使用する支那勞働者を無理に徵發するに就き船津總領事は之が防止につき奉天當局に對し嚴重なる抗議をした

鮮滿軍隊費 新規要求額

【東京電報】陸軍では今回新規十四年度事業として朝鮮師團增設費四千六百〇參萬圓、滿洲守備隊費百七十餘萬圓を夫々要求することに決定した

滿鐵社長歸任

【東京電報】要務を帶び滯京し折衝を續けし安廣滿鐵社長は十九日朝東京發歸任すると

新聞發送禁止

【哈爾賓十五日發電】討論機關紙進の第一步として右派露字紙の沿線發送を禁止した又支那人經營シビリー紙は七日廢刊するの已むなきに至つた

對獨公債締切

【倫敦十五日發電】獨逸公債英國引受發行一千二百萬磅の申込は開始後四時間で締切りとなつた

憲政東海大會

【東京電報】憲政會の東海十一州大會は十月二十七日岐阜市に擧行加藤總裁若槻內相以下出席す

東京放送局設立さる

總裁は後藤新平子

【東京電報】豫て計畫中なりし社團法人東京放送局は十六日午後二時半工業俱樂部にて設立者總會を開き役員の選任を了り設立を告ぐ同時に總裁を置き後藤新平子を推すことゝなつた本日決定の役員たる理事二十名中理事長常務理事を除き十七名幹事三名左の如し

理事 上田碩三(日本電通)
同 青山祿郎(安中電氣)
同 石井幸次郎(東京朝日)
同 石川源三郎(國際無線)
同 岩原謙三(芝浦電氣)
同 小野賢一郎(東京日々)
同 鹿野與四郎(日本無線)
同 畑山二郎(報知)
同 小池國三(東株)
同 越野總太郎(帝通)
同 洗野米作(日本電氣)
同 松代松之助(同上)
同 安竹爲太郎(國民)
同 矢部豐次郎(時事)
同 山口三郎(東電)
同 大倉ハツケン(電文不明)
同 若目足助(河北電氣)
同 辻美奈人(東亞無線)
幹事 長野守(橫濱取引)
同 中原岩三郎

出港稅不要貨物

鐵道省總督府朝鮮線著左記物品にして不用申告貨物として取扱はれたるものを荷受人に引渡前若し又は途中驛より發驛に返還する場合は新に移出手續を要し從つて出港稅を課せらるゝ譯なるも移入手續未濟貨物(保稅倉庫又は假置場に藏置中のものを除く)に限り出港稅を課せざる事に取扱ふべき旨其筋より申越ありたるに依り返還驛は當該物品が荷受人に引渡前返還するものなる旨の證明書を作製し之を所在稅關に提出若くは通關書類に添附すべしと

出港稅を課すべき物品、酒類、醬油、糖蜜、織物、織物製品、(衣服、帽子、帶、足袋、蚊帳、浴巾、手巾、テーブルクロース、窓掛、雨覆及寢具)等

猿と熊を戰地に送る

直隷軍の珍妙な戰略

【北京十五日發電】直隷戰線より歸來したる某視察者の談に依れば吳佩孚氏は萬里の長城の到る處に「遼東人一律削打死」と大書したる紙を貼り付けて居る而して吳氏は猿と熊を戰地に送り猿は地雷の線切りに熊は地雷を掘出すに使用するもので猿、熊には夫々係兵士がついて居ると

英國に於ける最近の重要問題(五)

—英國にて— 岡崎哲郎

教育問題

勞働黨は、從來より教育は子供の生得權なりとし、自然將來の發展方法として、一時的反感と云ふ如き感情的のものよりも、眞正なる教育により凡ての人に冷靜なる理性の判斷を以て現代社會組織の缺陷を覺とらしむることは、永續的にして且最も强固なる同情を得る所以にして、從つて教育の振興を與へ其自體が自然將來の發展を期する途なりと考へた。故に社會主義團體學校を始め、各種の勞働學校及勞働者大學を設けて勞働者教育普及に餘念なき有樣である。併に關してはゼ、ダブリュー、イ、オブ、ゼ、ウオーカース、エヂュケーショナル、アソシエーションなる團體に詳說されてゐる。依つて從來勞働黨は他の如何なる事業を犧牲とするも、教育費の削減及教師の減俸には必ず反對を續けて來たのである。而して一九二三年總選擧に際し同黨の政綱は次の如くであつた。

一完全なる教育の機會均等、二無料教育制度確立、三凡ての者に無料にて中等教育を授け尙大學に入學の途を更に容易ならしむること、四教育者及學校の改善、五才能と知能の浪費を避け次の時代の爲に圖ること、六學童食事公給方法の改善

右政綱中勞働內閣の實行せるは、學級人員の減少、學齡の食事公給の範圍及び方法の擴張改善、及び貧民子弟の高等教育を受け得る範圍及び方法の改善擴張の三である。保守黨の主領ボールドウイン氏が同黨大會にて演說せし左の要領は、注目に値すると思考せらるゝのである。『凡そ勞働黨の人々は、皆此世に於ける美しきもの、好きものを、尊しき同胞にも分ち與へんとの望を抱くによりて立つ。されば彼等は眞に自らその爲す所は正しく、又其理を擁げて爲すべき價値あることを意識しつゝありとの强き確信を有す。吾人は彼等に勝たんとせば、彼等に優る何物かを所有し、之を國民に示さゞる可からず。然るに保守黨には目下智能の士に乏し。』と又、五月十八日、ピープル誌上に載せたるボールドウインの話として記する處によれば『將來英國に於ては、社會主義的色彩を帶たるものに非ざれば內閣組織は不可能なり』と是は保守黨の勞働黨內閣組織の一端を窺ふに足り且勞働黨の英國政界に於る地歩を推測するに難からずと思考せらるゝのである(完)

白軍殘黨

奉天軍に參加

【奉天十五日發電】白軍殘黨百二名は奉天軍に參加すべく露國政府の大連ポポア氏に引率され十六日朝哈爾賓より奉天に到着したが彼等は何れもボロを纏ひ疲はうくとして乞食の如き有樣である

直軍秦皇島へ

英國は拒絕

【奉天十六日發電】直軍は最近秦皇島上陸を計畫したるも英國はこれを拒絕すべき態度を示した

總督北鮮視察隨從記

大旅行を終へて 總督無事歸城

滿原里驛にて 高須賀特派員

十五日元山に宿いた總督一行はその夜愛嬌旅館に投宿したこの日清津に向ふ荷き生田平北、飯尾咸南知事この地に居て總督を迎へたが兩氏は直に連絡船に搭り總督に別れを告げその夜

清津 に向つた、總督は翌朝克く午後九時頃就に就いた松村、藤波、長谷川諸氏の一行もその夜大々歡迎を受けて居た、斯くて一行殆に就いた頃より天氣一變し元山の天候は俄かに猛烈なる暴風雨となる、明くれば十六日天氣依然風雨この暴風雨前日と代りたらんには總督一行の旅程は餘程危險なるべきを一日遲れてこの天氣となりたるは誠に

天運 と評ふべく總督に當へぬ次第である、斯くて十六日總督は豫定の如くこの暴風雨を冒して午前七時松村秘書官一人を帶同し川崎警察部長の案內にて自動車にて釋王寺に向つた其他の一行は午前十時旅館を出で午前十時十五分の列車にて元山を出發した總督は釋王寺に知人を訪ねる爲め私的旅行である斯くして列車は豫定の如く元山を發し午前十一時

一行 は總督と落合ひ釋王寺に着した、此所にて總督は紅葉を賞したが雨備は未だ止まず秋色は今正に酣にて龍山悉く紅葉して一入の眺めである長途の旅行をこの秋景色に慰められ總督に從ひ午後五時十六分總督以下一行無事滿原里に着いた、斯くて總督は此地より自動車に搭乘長の旅より久方振に

官邸 に歸着したのは實に八日目に亙る總督北鮮視察の大旅行は何等の事故もなく終了を告げた

北鮮地方は一帶に堅實に發達しつゝある

—咸鏡線の開通とその將來— 視察を終つた齋藤總督の談

九日咸興を發して以來約八日間に亙つて北鮮視察中であつた齋藤總督は松村秘書官、藤波通譯官、長谷川御用係其の他を帶同十六日午後五時十六分滿原里驛着列車にて無事歸任直ちに官邸に向つたが總督は北鮮視察を終つて記者に語る

北鮮地方 は咸南を除いた所として大正十年に一度巡視した事がある。今回の視察はそれと併せて第二回目であつた。前回の視察に比較して最も目を惹いたのは咸南の咸興と咸北の清津の顯著なる進步發達であつた。兩者は總てこの都市美を備へたのみならず商業にせよ、工業にせよ更に著しい發達をなして居る。其他は勿論遲れては居ないが豫想したと餘り大差はない樣であつた

一體北鮮 は文化共に南鮮に比較して大いに遲れて居る樣である。然し乍らあれで堅實である。徒らに虛勢を張るの外面だけ發達するよりも何樣かの方が堅實味があるか知れない。近頃どうかすると何事でも派手らに伸びて行かうとする傾向がある樣だ。既に我國の傾向の如きもそれに近いのである。これも必然の勢ひで已むを得ないと云へば已むを得ないかも知れぬので寧ろ我々が遲れて居ると云はれるかも知れないが何事にせよ

實力以上 のことは餘り好ましくないと思ふ。其の一例として最近南鮮に於ける二三の新聞紙が頻りに教育の必要を說いて居るがそれは實に喜ぶべき事とするも一度其新築した校舍を見るとこれほどの校舍が此の田舍に果して必要であらうかと思ふのも多々存在して居る樣である。自分は大體其主義ではない、餘りに見にくい校舍は幾分手入してもよからうぐらゐに思つて居たものが、何時か自分の主張を

餘程善意 に解釋したものか過ぎた贅澤な校舍が多くなつた。それも實力の伴ふものは差支ないとしても無理から實力相應と云ふ點を忘れ校舍と云へば一も二もなく同一の設計を行ふのが日本人の通弊とでも云ひたい樣である。これでは困るのだから矢張り實力としてそれ相應の事をなすことが一番いゝ樣である。此の點から見て北鮮は現狀の儘デリヘと實力に應じ

進步發達 を圖ると云ふ現在の方法が一番いゝであらう更に咸鏡線であるが、更に角あれだけでも咸鏡線が開通した事は北鮮開發の爲め非常に喜ぶべき事でこれによる效果は決して鮮少ではないであらう。從つて此の全通は財政の許す限り一日も早くやらねばならぬと思つて居るが、若し此の咸鏡線が全通した曉は石炭の埋藏量等も無盡藏と云はれた北鮮は將來益々有望と云ふべきである

要するに 今回の視察から見て北鮮の堅實なる發達の姿は誠に喜ぶべき一事であつたのである云々

遼陽に於ける紡績會社開業式に

參列の途釜山で 倉地鐵吉氏語る

(釜山支局特電)世膝紡績會社員倉地鐵吉氏は十六日朝の連絡船で釜山上陸九時十分發の列車で北行奉天に向け出發したが往訪の記者に對しホームに於て語る今回の滿洲行は遼陽に紡績會社を設立し十九日に其開業式を擧行することになつてゐるのでそれに參列する爲めである會社の社長は伊藤文吉氏で既に京城に來て居る又持田博士も來て居るがいづれも

遼陽で 落合ふことになつてゐる會社の施設は三萬錘が最高限度であるが開業式の當日は一萬五千錘を運轉し其後は運轉り二萬錘を運轉する豫定である材料に就ては遼陽附近で產する綿が非常に良質であるが之れは衣服用羊毛等に使用する全部の綿を使用するとしても僅に一萬錘位にしか適しないのであるそれを全部會社に於て使用することも出來ないから大部分は印度綿或は米綿等を輸入する考へであるが併し此地方での綿は在來綿であるから將來は之を改良統一する必要はあるが其は難々困難なことである而して滿洲は物として支那內に紡織會社の分工場は幾つもあるがどうも支那國民の受けが良くない樣であるから本社を遼陽に建てた譯である

貴族院 の改革問題に就ては之は政府に於ても行ふであらうがどんな案が出來るか從來としても此の問題は屢々研究せられつゝあつたが當局の成案が得られなかつたので遂に其儘となつて今日に及んだのであるがそれは要するに選擧の問題であるが選擧にしても其選擧が面白くないが又選擧にしたれば其結果は一層良心の出來ぬ現象を呈することになるのであるから此の制度に於て適當の方法を講じなければいかぬ此點に良き成案が出來なければ貴族院に於ても異議はあるまいが其成案を得らるゝかどうか問題である此政策が憲法干犯であると言ふ說に對しては單に在選規則の改正のみに止めて置くなれば別に問題はあるまいが稍々徹底に及び貴族院規則に

累を及 ぼすやうなことが起ればそれは憲法干犯問題を惹起することになるかも知れぬが更に角問題は頗る重大である

辭令【東京電報】

任郡守(八等) 郡屬 張守延
總督府技師 高石政次郎
依願免本官

人事消息

▲松村秘書官 總督に帶同北鮮視察中の處十六日午後五時十六分滿原里驛着歸任
▲藤波通譯官 同上
▲長谷川御用係 同上
▲川崎咸南警察部長 十六日夜入城巴城館へ投宿二、三日滯在の豫定
▲渡邊定一郎氏(商議會頭) 廿日又は廿一日發東京より歸城の豫定
▲安賀福井視察團 一行十三名廿七日午前七時入城す

是非日本の援助で

デンマーク飛行家ボアルド、アムンドセン氏と共に北極探險飛行を目的であつたが同氏一九二三年か…
…船で北極探險をしたが成功には…平方マイルの地域があつて其附近…に行くと暖氣が…
…が出來る樣になれば飛行機界に…貢獻する所大であらう自分が日本…
…が兩極氷結したため一回は失敗…しつゝいて二三年程はやつと來る…

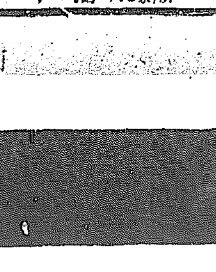
地震豫知機

…發見として大震災に與しした…內容は精巧な機械を置き最低の壓…として賦活させる方法だが具體…

…のもさいものである(東京電報)…濟生院展覽會 濟生院に…
…慰問に贈ることになつた品目は…左の通り 男女兒用通學鞄(小倉地毛繪物)…
…學校修學旅行團員六十九名は…殷島神社に參拜し京都一泊十二日…朝東京驛に到着二重橋にて宮城…

弊社ハ今般明治神宮競技場御新設ニ當リ運動具全部御用命ノ光榮ヲ擔フ 全國出場選手諸君ハ同一製品ヲ以テ常ニ御練習遊サル、方一段ノ有利ナラント信ズ相變ズ倍舊ノ御用命ヲ賜ランヿヲ希フ

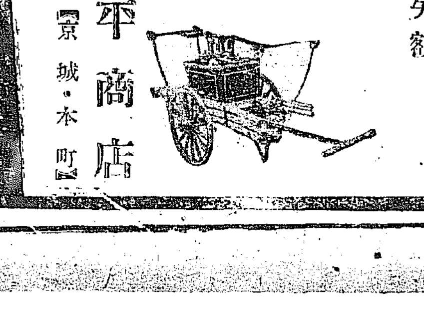
東京本郷赤門前
運動具製造元 合名會社 美滿津商店
電小石川(四八四五)(二〇七一) 振替口座東京七六〇〇



公債株式
東京株式取引所一般取引員
今が買ひ時
○株は今が買時です。銘株は凡て會社の業績のよい爲めに高くなりつゝありますが投機株の人氣が揃ひませんから思ふ程高くならない。
投機株の底入と同時に
凡ての株が一躍に高くなると考へられます。○米が例年の出來秋に比して五割以上も高い農家の收入は今年は非常に多くなります、之れが必ず株式に好影響を與へます。
○投資の御相談は調査ゆへ御問合せ下さい。
○面白い參考資料を差上げます。
○實物長期短期とも御便宜御取扱致します。
東京市日本橋區兜町五
遠山芳三商店

世界的權威
花柳病豫防新劑
サーナー
◇男子尿道
◇女子膣內
殺菌クリーム
無脂肪、無臭
朝鮮總代理店 京城…
大阪…
發賣元…
各地藥店にあり
40瓦¥3.50 20瓦¥2.00 5瓦¥.80
保全

人生の最大悲慘事……火災
朝鮮一ヶ年の燒失額
大正十一年 三百三萬六千餘圓
大正十二年 七百卅八萬七千圓
消防ポンプ
カタログ進呈
株式會社 熊平商店
京城・本町



子宮病血の道とリウマチスに 神效湯
朝鮮唯一 斯界ノ權威
大川內ハ藥ニ淡ミ
腦神經衰弱、脚氣、神經痛、胃腸病、婦人病、來テ實效ヲ知ルガ一番
京城本町二丁目四五 金光敎會

京日案內
五號活字十五字詰五行一回金壹圓五十錢(…)
古本 是非御試買を乞ふ 御報次第即刻參上仕る 京城本町二丁目 電話本三一九五番
公債 御賣買共に高價賣入仕り方は ……便所筋向 竹下金融部
恩給 年金低利期時立替す 京城明治町… 電本二四〇番
黑燒 元祖一切取扱 京城七一八 小松商會
不用品 一切高價に買受けます 電話本局一二九三 柏屋小川
急募 京城三坂通四〇(…)藥研究所
宅地 黃金町三丁目 金飛鴿
特別御案內
一泊料壹圓 下宿格安に勉強致します 京城太平通二ノ二七九番 三好館

北極飛行がしたい
曾てア氏と南極飛行に成功した來遊中のハンマー氏

ノールウエー[illegible]ハンマー氏は目下京城に來遊中であるが同氏今日の來遊は同氏の積年の宿望である北極縱斷飛行を決行の爲海軍に援助方を依頼し來たものである同氏は『若し日本で國に援助してくれゝばきつと成功してみせる計畫は先年もデンマークから[illegible]しても北の國にはつく事が出來ないので[illegible]がこの飛行をすればその大陸も飛び歐洲大陸から日本にくらの北六時間位で飛行する豫[illegible]ビッツベルゲンとシベリヤの北端に船を繋留され飛行機を心配してくれといふので來た自分が計畫したのは最初は一九二二年であつた[illegible]して失敗し今年は[illegible]なくなつて失敗しようとする所なので是非日本の力でこれを決行してみたい』と云々

秋の夜語（3）
繭屋殺し
都野川藝妓忠信のゆくへ
事件の張本　十五日の滿月の夜は丁度七年目
狐忠信にも比すべき毒婦型の女

九月十五日の丁度滿月の日であつた、龍頭山を距る一里餘の丘の上で三人連れの男が松の木の根に腰を下ろして聲かひに見える北漢山の連峰を打眺めながらそよ吹きそる稻田のさゞめきにのんびりとした氣分で平和な情趣に浸りきつて居る中突然一人の男は隱し持つたるピストルの閃光を放したと思ふ刹那轟然たる砲聲と共にさつと迸る血潮に一名の男は脆くも打倒れると今一人の男は腰抜かしながら必死となつて男の腕の下をかいくゞりながら虎口を脱せんと逃れ廻つた、此の物凄い場面はさながら活動寫眞そのものである。物凄い形相の男は倒れて居る男の懷中から一包の紙入れを奪ひ取るや否やまつしぐらに其場を逃げ去つて仕舞つた。◇此の慘劇こそ今だに忘れることの出來ない繭屋殺しで有名な都野川事件だつたのである。都野川は死刑となり共犯者であつた藝妓忠信こと今津りよは懲役一年に處せられた。◇程なく服役を濟ました忠信が西大門刑務所を出監して後の消息を知るものは殆どない。彼女は今何處に住んで居るか、よく話題に上る所である。◇昨年の正月忠信が京城に居ると云ふ噂がたつて世間の耳目を聳たしめたことがあつたがそれは誰に知らずそのまゝ取殘されて今日となつた。それ迄に人の印象に强く殘されて居る彼女は果してどんな性格の持ち主だつたか、それは此處に云ふ迄も無くあの慘劇を惹起した當の張本人だつたからである。狐忠信と言ひ狐忠信と異名をとつた彼女のことである。何で此地におめ〳〵と顏出すことが出來やうか。

明石の遊廓の貸座敷に賣して居るとの便りが彼女の居た料理屋や紅屋に來たきりでそれ以來全く消息を斷つて仕舞つた。その後忠信は大阪の南地に出たといふことだつたが長續きしなかつたらしい。最近朝鮮の田舍で飲食店を營んで居るとの噂もあつたがどれもこれも雲を摑むやうな話ばかりである。◇一方都野川の遺族はその後龍山の親戚の許に行つたとのことで何でも鮮語屋を開いて居るとかそれはさうとあの事件があつてから早くも七年の月日が經つた去る九月十五日が滿七年目に相當するのである（寫眞は出獄した當時の藝妓忠信）

壯嚴なる前夜祭
昨夜社頭で

嚴粛に淸められた京城神社の社頭で十六日午後七時半から提燈光、玉串、祭燈一同參列所に着席、社殿四隅に篝火を焚き神主祝詞を白し午後八時齋主以外一同祭場所定の場所に着き神饌からの奏樂の裡に齋主拜禮、神饌を獻し參列者起立の裡に齋主祝詞を奏し齋主玉串を奉じて總代大祭委員長、副委員長以下之に倣ひ神饌を撤し齋主の拜禮があつて式を閉ぢたが境內では例に依つて子供相撲その他の催しがあり非常な賑はひを呈した

宵祭りの賑ひ

十六日夜は本町筋から漢城驛一帶に提燈に燈が入り、境內附近は一帶にあかるく式が濟むと黃金町三丁目の子供の樽御輿を始め武德館の劍道家五十餘名が繰込み音樂堂では音樂の吹奏あり相撲場も勝負の聲勇ましく新町方面では演藝場で淨瑠璃があり活花の陳列等があり夜更くるに從つて人の出も益え非常な賑はひであつた

漢城の天地に歡聲湧き返らん
滿艦飾を施した市街　愈今日から

京城神社の秋季大祭は愈々十六日夜の前夜祭を皮切りに十七十八兩日に亙り盛大に行はれることになつた、昨年は震災の爲め遠慮し社前に於ける祭禮に止めたため今年は商家の不景氣挽回の意味もあり一つ大いに賑やかにやらうと言ふことになり既に各町內には店飾や提燈を張めぐらし町總入りの施商店總入りの旗流等で全市總滿艦飾を施し十七日は午前七時祭典員、大祭委員總代等社前にて發輦祭を執行し午前十時供奉人六名を先頭に騎馬、[illegible]、大麻大宗委員長、副委員長、祭典委員長、祭典委員等の順にて御神輿を御發輦し錦らせ、御先導係騎馬警部二騎を先頭に總督府前より日之出小學校前より漢江通本部前より各町を巡幸午後六時龍山御旅所に御着床の筈午後六時から直ちに御旅所祭の儀があり十八日午前八時御還幸の儀あり午後六時御還幸になる豫定である

滿艦飾をした市中（左）本町通り（右）[illegible]

各町競ひの催しもの

大祭に就ては各町寄々に餘興に就て協議を凝らしつゝが屋臺等に就ては總踊稽古の裡に稽古を積んで居るが十六日までに決定したものは左の如くである
▲北米倉町樽御輿五〇名▲花園町樽御輿二〇▲旭町二樽御輿九〇▲黃金町四山車一、四五▲南山町一、二樽御輿七〇▲京城番屋臺一、一二五▲本町三同一一〇▲明治町一、二樽御輿一〇〇▲黃金町二屋臺一〇〇▲古市町樽御輿五五▲本町一屋臺六〇▲吉野町樽御輿三六▲同假裝行列一〇▲本町四屋臺七〇▲黃金町三御輿五〇▲同樽御輿一〇〇▲本町二屋臺小供御輿六〇▲櫻井町一屋臺一〇〇▲若草町樽御輿一六〇▲永樂町小町姿▲旭町一小町姿

米國の小學生へ
震災見舞のお禮に手工品
燒出された小學校生徒から自由畫も集めて發送

大震災の際我小學兒童の爲に世界教育會議では世界中の小學兒童から寄附金募集を開始した處約二千圓計りになり今年二月帝國教育會宛に送金され同會では救護、東京府市の教育會と協力し分配を行つたが帝國教育會では先づ米國の小學兒童に對しお禮の爲に東京市の燒失區域の小學校から兒童の自由畫を一校三枚宛合計約百枚及手工品約百點を集め此程全部纏まつたので兩三日中に米國に向け發送する事とした

仲買組合の奉祝行列
揃ひの奴町姿

京城仲買人組合の大祭奉祝行列は仲買店主店員及京取仲買の參加を併せて百餘名十七日午前八時三十分揃ひの姿の盛裝服装にて組合事務所に集合樽に因める大旗を飾つた花車に三十名の美形を鳴り物を添へ九時三十分出發明治町、黃金町を經て本町大通り總監部前に到り茲にて神輿を奉迎し第九位の順に付き南大門通御供し南大門小學校にて中食を認め之より一先づ事務所に歸り夜間は更に種々の趣向を加へて廳路市中を練り歩き午後十一時解散尚十八日夜間も十七日夜間同樣の行列にて市中を練り歩くと

二重橋事件
第三回公判　判決言渡二十日

金祉燮外五名の第三回公判は十六日午前十時三十分開廷嶋田檢事の論告が終つてから金は熱烈な調子で自分の行爲は省みて一點疚しい所はない殊に强盜等とは思ひもよらぬと諄々と辯解し更に罪は無罪か死刑の何れにか決して貰ひたいと陳べ尙も不穩の言辭を續けた、裁判長が來る二十日午前十時判決言渡の旨を宣告するや金は立上がり手錠腰繩付で出廷するのは苦痛だから判決日には出廷せぬことを希望すと陳べ裁判長は手續き上出來るか否か考慮して見ると受流して閉廷した、同委員は今十六日保釋出獄を許可された（東京電報）

梨本妃殿下
御良好
宮內省發表

梨本宮妃殿下十五日午後六時の御容態は御體溫三十七度五分御脈七十二にして御疼痛は輕微で御氣分も御良好引續き御順當の御經過と拜承す（東京電報）

神嘗祭
御祭典

明十七日は神嘗祭當日につき午前九時四十分から宮中賢所に於て御祭典を行はせられ各皇族方を始め大勳位、親任官以下勅任官以上參列後御[illegible]と發し御饗宴[illegible]各皇族文武百官の拜禮ありて伊勢神宮にも勅使として[illegible]を發遣せしめらる（東京電報）

大逆犯人
難波は死刑
言渡しは本月下旬

虎の門大逆事件犯人難波大助に對する判決は刑法第七十三條の條文に照し愈々死刑に決した旨確聞す但し言渡期日は以外に遲延して恐らく本月下旬となる模樣である（東京電報）

天災の脅威
世智辛い社會相の一面

本年一月から六月までの左の統計を見るに紛々たる世の轉變か甚しい世相が如何に多いか或は自由な樂園を求めんとする人々の天災の脅威の爲めに如何に多くの財貨が一朝にして灰燼となるか世知辛い社會相が窺はれる
◇火災　度數全燒半燒　損害額
一四四　一三三　二〇八、三三四、五五〇圓
停車場遊興人員　九三、七二九名
京城驛乘降客人員　乘客　降客
內地人　一〇六、三七一　一六一、一〇七

朝鮮人	四[illegible]	四[illegible]
支那人	一[illegible]	一[illegible]
外國人	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

衝突	度數	死者	負傷者
自動車	一四		一三
自轉車	一六		一三
電車	一二	一	一〇四
其の他	一一二	一	一一
計	一五四	二	一四一

金錢請求の訴訟は
成るべく和解せよ
双方が不利益だ
京城地方法院　根本判事語る

金錢の貸借關係や手形の不履行其他雜多の問題を法廷に持ち出して係爭を行ふ民事裁判事件は結局莫大な費用をかけねばならない爲めに原被告何れにしても非常な損失を招かねばならないが一旦訴訟沙汰になつたにもせよ圓滿な方法を以て和解を計ることは双方の利益となるものであるから裁判所側では成るべく事件を紛糾させずに和解を勸めることを理想として居るのに就き京城地方法院の根本判事は『事件の性質に依つては飽迄も法廷で裁きを求める必要に迫られて居る事件は別としてよく〳〵家賃の請求訴訟とか損害賠償とか云ふ金錢關係の事件は成るべく双方の利益を思ひ和解の道を講ずることを理想として居るそれは結局兩者の爲め非常な幸福になる譯である例へば家主が店子を訴へて立退きを要求したり家賃の請求をしたりすることは他に對して聞えが惡いばかりか當事者の永久に忘れられない感情の縺れとなり敵を作つて仕舞ふことは何れにしても損になる譯だからお互に讓步して和解の策を講ずるやうに定めた方がよからうと思ふ辯護士が入つて居る事件は和解するものが鮮いが辯護人に依つては自分の利益に捉はれて徒らに判例に仕向けるものも尠くない結局損失を大きくするやうなものである』と語つた

大盛況の北鮮共進會
十九日限閉會

北鮮聯絡地方物產共進會は豫想以上の盛況を呈し日々多數の入場者あり隨つて會期の延期を希望する向もあるが主催者側では豫定通り十九日限り閉會する事になつた

富山縣の大火

十六日午前九時半富山縣下婦負郡八尾町に火災あり五十餘戶全燒十數戶半燒を出した（富山電報）

府內荒し犯人

先般龍山署で逮捕した府內荒し前科四犯の竊盜犯人有馬稱一（三一）は十五日京城地方法院で懲役三年に處せられた

傳明鈴木を美事に射落した
宮部靜子の冴え腕

◇…去夏のグラム〳〵の後日活の京都撮影所へ姿を現したワンサ女優のうち入江達子や鈴木傳明氏の相手女優に選ばれた宮部靜子、その處女作品『我等の若き日』に擬意の淺襲でシヤナリ〳〵として傳明に秋波を送るその流川振りはトマタマ〳〵此の『我等の若き日』撮影中に『熱等の傳明』とファン連に大騷ぎされてある傳明鈴木を物の美事に射て落し先頃の女學さんの婆をアツと云はせた物語りはから…映畫の中に、宮部靜子と藤川龍江との扮した令孃がボートに遊び出て、河中の岩の上で戯れてゐるうちにボートが流れ、途方に暮れてゐる所を傳明の扮した學生に救はれて宮部の扮した令孃と戀におちると云ふ場面がある

◇…此のロケーションに桂川の上流千鳥ケ淵へ出かけ宮部と藤川の二人は河中の岩の上に立つた、『アクション、キヤメラ』と監督の聲にキヤメラはカラ〳〵と廻り始めた、と、どうした彈みか靜子が足を踏み辷らし、アツと云ふ間に千鳥ケ淵にドブーン、監督も技師もアレヨ〳〵と只大騷ぎをして居るうちに、ドン〳〵流されて行き危く土左子と改名に及ばうと云ふ危機一髮學生時代から鳴らした水泳の選手傳明ちやん、服もぬがず飛び込み拔き手を切つて流れて行く靜子に泳ぎつき無事に救ひ上げた天晴れな働きに一同のドツと擧げた賞讚の聲は嵐山をもゆるがす許りとはチト大げさだが、傳ちやんすつかり男を擧げた
◇…こんな騷ぎでその日の撮影はオヂヤン、日を改めて撮り直しをしたが、それ以來と云ふもの靜子の傳ちやんに對する感謝の念は何時か傳ちやん戀しの想ひに變つて行つた、思ひうちにあれば色外に表はる、と昔の人が云つた通り『此んな殿御と添ひ伏の……』と神樣に祈つたかどうか知らないが傳ちやんとても木や金ぢやアなし綺麗な女優さんから命までもと、騷はれては滿更惡くもないと見へて、とう〳〵二人の間には甘い噂が交されるやうになり、その噂は日に日に弘まつて行つた、當られたのは撮影所の連中『ウアー助からねエ』とカフエーギオンのハイデルベルヒに通ふ者の噂が殖えたとか殖えないとか

運動界
長崎商捷つ
8對3
對平壤野球戰　八回でコールドゲーム

長崎商對平壤野球試合は十五日午後開催の豫定なりしも雨天の爲め順延となり十六日午後四時から平壤中學校グラウンドに於て開催された何分鎭西野球界の重鎭長崎商を迎へることゝてファンの期待は大變なものでまた平壤軍の選手連は連日必死の練習をなし强敵を粉碎する意氣が見へた試合は宮舘平壤府尹の始球式に亟ぎ平壤軍の先攻にて開始され一、二回兩軍得點なく三回裏にて長崎一點二點を入れ四回表にて平壤一點を入れ更に六七回で一點つゝを入れた高商は三回以後悉く無得なので平壤軍の氣勢愈り平壤の勝利をさへ豫想されて居たが早くも暮色蒼然と迫り八回戰に入り長崎軍投手を修へ平壤軍を凡退せしめ攻勢に轉じ盛んに强飛ばし四點を入れフォールベースとなり更に何點を入るるか豫想出來ぬ程優勢に見へたが既にボール見へない有樣となつたので八對三で長崎の勝となり審判はゲームセットを宣した（平壤特電）

官製 參精
內鮮一手販賣元　貴生堂藥品部　京城本町二丁目　電話本一三八番　振替七六八番

強盜詐欺漢
懲役五年判決

府內通洞鄭趙振方に忍び入り現金十圓を脅迫し尙五百圓の提供を迫つた外十數件に亘り詐欺竊盜を働いた梁聖鎭は十五日京城地方法院で懲役五年の判決を言渡された

舟橋校運動會

府內舟橋公立普通學校では過般火災の爲め校舍の一部を燒失したが今回新築校舍の落成を期とし之が記念を意味して十六日運動會を催したが降らず照らずの運動日和とて頗る盛況を呈した

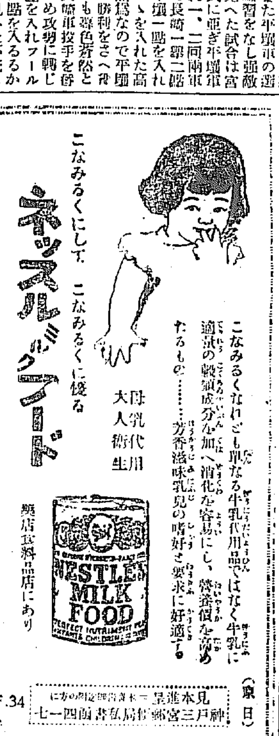
設置費未定

[illegible]病院設置[illegible]貴族院議員から建議せられた地方の特殊機關設置に付いては醫學[illegible]的方針に付いては醫者間にも種々異說あつて未だ確定を見るに至らず今日の見込では初工費[illegible]萬圓で[illegible]

[illegible]科を加へ實習を主として[illegible]させて居るが製品相當の數に達したので來る二十五二十六兩日午前九時から午後五時まで[illegible]を開き[illegible]▲同上マント及びオーバー▲子供用下着類▲大人用折襟背廣▲其他

師範旅行團消息　八日

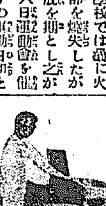
[illegible]朝京城を出發した京城道公立師範[illegible]京に二泊の上名古屋に向ふ筈



高級京染
新柄の見本が揃ひました
市內は若詰御注文を願升
地方は定價表進呈致升
京城本町三丁目　電本三〇六八
むらさき屋

洋裝家の一大福音
―市價の約半額提供―
陳列　セビロ、オーバ、トンビ、詰襟
即賣　學生服、マント、厚司
品目　紳士靴、學生靴、テーブル掛
向上會館第三回洋服マーケット開催
日時＝十月二十一日ヨリ二十三日迄　午前九時ヨリ午後九時迄
場所＝京城日報社來靑閣（階上）
主催　京城日報社代理部　電話光化門四〇〇・四〇五番

中風病　中氣
腦溢血半身不隨で手足痛み或はシビレ言語難澁等永年の重病者もノメバ忽ちキク不思議の妙藥あり入用の爲め此新聞名を記しハガキで申込あれば無料拜呈す
兵庫縣加古郡神野村　願生寺


セン、機械を御勸めします
小資で出來る確實有利な事業
（カタログ進呈）郵券二錢要す
名古屋市東區大曾根町西口
中野鐵工所
電話長東二八三三番

產科婦人科
小兒科
女醫 遠山醫院
京城永樂町二丁目五十三番地
電話本局一六三四番

毒の花 (98)

入江新八作　近藤紫雲畫

「それぢやあ、旦那、武藏野ホテルは如何でせう。」
俥屋は云つた。
「武藏野ホテルつてどんな所だね」
星野は車に腰かけ乍ら云つた。
「そりや、上等な旅館ですよ。奈良第一ですよ」
「さうかい。おやあ、其所へやつて見てくれ。武藏野ホテルなんて奈良へ來て東京の宿屋へでも泊るやうだな」
「へえ、全くで、旦那は東京ですか。おや、丁度好いですよ。東京の藝妓さんが大勢ゐるんです」
「さうかね。東京の女があるのかね。それぢや東京の人がやつてるのだね」
「さうぢやありませんよ。矢張り土地の人がやつてるんです」
俥屋は走りながら云つた。
「でも、東京の女がゐると云つたぢやないか。だから武藏野ホテルつて名を附けんだらう」
「さうぢやありませんよ。旦那は奈良は初めてですね」
「さうだ。奈良見物は初めだよ」
「さうでせう。武藏野ホテルと云ふのは、武藏野といふ所にあるからさう云ふのです」
「さうかね。でも、東京の女が大勢ゐると云つたぢやないか」
星野は東京の女が大勢ゐると云つた俥屋の言葉が氣になつたので、さう問ひ返した。
「さうです。女中に東京の女が居るつて話ですよ。大變な評判だつて評判です」
「さうかね。おや、その評判の顏でも見るかな」
彼はさう云つて車の上で笑つてゐた。併し、彼は、些とも心が落ち附かなかつた。どういふ風にしてみな子の所在を探したら好いか、その見當さへも附かなかつた。兎に角、宿に落着いてから考へなければならないと思つてゐた。
やがて俥は武藏野の道へ這入つた。若草山が青く夢からさめたやうな色をして横はつてゐた。微風がひやく／＼と彼の疲勞れた身を吹いて幾分か氣分が爽かになつた。
「中々景色が好いね」
彼は四方を見廻しながら云つた
「そりや、奈良と云つちや、日本一ですよ。京大阪でも見物となると、奈良ほどえらい所はありやしません。何しろ、大古の都のあつたところですさかえな」
「さうかなあ」
「いにしへの奈良の都の八重櫻…百人首にも出てゐます通りやな」
俥はいつの間にか土地の言葉になつてゐた。最初は、さうですあゝですと云つてゐたのに、急に上方言葉になつたので、星野はをかしく思つた。
「君は此の土地の人かね」
「さうだす」
「だから、土地自慢をするんだね。百人首までかつぎ出して……」
彼は笑ひながら云つた。
俥は武藏野ホテルに着いた。成程、俥夫が奈良第一と誇稱した通り如何にも立派で美しいホテルだつた。星野は餘り立派過ぎるので斯んなホテルへなど來てよかつたのかと躊躇つた位だつた。
直ぐに、若い女が案内をして彼を二階の一室に伴れて行つた。彼はその女の顏をじろ／＼見た。俥夫が東京の女が大勢ゐると云つた言葉を思ひ出して、此女も東京者なのかと思つた。
「おくたびれやしたらな」
女は滑かな上方言葉だつた。
彼は默つてゐた。東京の女が大勢ゐるなんて、好い加減なことを俥屋は云つたのだな。俺を東京者と見たので、さう云つて旨くのせたのだつたのか、と思つてをかしかつた。併し、如何にもホテルの感じの好さゝうな感じが彼を先づ滿足させた。
女は、彼の上衣を脫したり、ネクタイをとつてくれたりした。
「あんたはん東京のお方だすな」
星野は浴衣になつてほつとしてゐた。

俳句

内藤鳴雪選

題『夏草』――（二）――
○平康　十神山
日中の夏草白き坱りかな
○鎭二浦　宵川
夏草にきらめく露の光りかな
○木浦　朴弱述
夏草や此山道の石佛
○寧邊　無庵
夏草や朝飯前に一ト刈りす
○楊市　荷葉
墨國の墓はびこりぬ夏の草
○平壤　双蛩
夏草や露踏む朝の薄明り
○平壤　挹翠
夏草の中に川あり丸木橋
○京城　十字樹
押分けて夏草原に水汲みぬ
○河東　宵葛
夏草や月の夜風に波立てゝ
○北靑　さゆり
病む猫の月に食むなり夏の草
○玉鈞島　登城
夏草のいきれて風のそよぐかな
○京城　白童
清水汲む小徑認して夏の草
○仁川　露總
夏草を氣味惡く行徑かな
○仁川　騷由
夏草に競馬もいつか老いにけり
○京城　小初
夏草に走る車の月夜かな
○仁川　天外
夏草や笠を追ひて小川迄

短歌

（尾上柴舟選）

『舟』――（五）――

◇今野千代園（京城）
晴れ渡る新屋の海の沖つべに魚採る舟が一つ動かす
舟の帆に夕陽あかあか照り映ゆる播磨の灘のしづかなる波

◇松永露月（鎭南浦）
この朝明漁りに出づる舟のあり我もまじりてその舟を押す
海づらの朝のよろしさはれ／＼と霧ばめる帆に頬をあてゝ見る

◇鵠沼　澄子（京城）
朽ち古りし舟をはつかなげとして閑散ぎて漁夫のひろるねして居り
こころゆたかになりにけるかも沖べより吹き來る風に濱近く乘り上げし漁船の旗の音よろし

◇水島　邦夫（京城）
うねり來る波にまむかひ櫓とれば沙濱の舟にもたれて仰ぎ見たる今宵の月は笠を被れり

◇山中新太郎（京城）
聖の絡わきたつ眞晝砂原の日さかる所舟ほしてあり
夕汐のにほひほのかにひたひたとしわよする河岸につなげる小舟

虛子先生を圍んで

栗音居で開いた雅莚

それは高濱虛子先生が入城して五日目、朝鮮晴の爽快な日であつた『先生は明日の朝平壤に向つて出發される。成らうことならもう一度親しく膝を交ふる機會を得たい』と熱望する人々によつて大和町栗音居で俳句會を催した。どうかと氣遣はれた先生は、忙しい中を繰合せて快く出席されたので二十幾名の顏は忽ち滿足げに輝いた。

床には『山人のかきね傳ひやさくら狩……虛子』の軸が掛つてゐる。灯がともる。運座氣分が濃やかになる。桐一葉、砧、通題十句互選後は現下半島俳壇の狀勢を語り、寫生の要諦、中央俳壇の現況を聽く。先生は絕えず微笑を洩へて親切に叮嚀に說明される。晩餐後もな誰もの腰はいつまで浮きさうには見えなかつた。

當夜虛子先生の選に入つた句は次に掲ぐる十七句である。

高濱虛子選

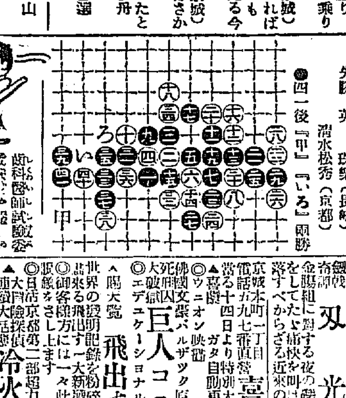
王宮のうちに打出す砧哉　鹽黄子
邑内の砧になれて住居哉　鶴溜子
擣いて行く後一葉かな　凝
聞えゐし砧止みたりいつとなく　有年
桐一葉落ちて大いなる靜か哉　但人
相打ちて何れ止まざる砧哉　未刀
京城の町の眞中の砧かな　千浦
月高くなりたる宿の砧かな　同
籐椅子の芝生に古り一葉哉　裸骨
此の宴の醉人古き砧かな　鶴溜子
選れは食ふ齧馬一葉哉　綠童
唯一つ聞ゆる月の砧かな　栗音
砧女や固く結びし髮容　瑞亟
檻の豚眼をつむり居る一葉哉　凝
秘苑深く蟹の砧居たり　番茶
掃き澄むお寺の庭の一葉哉　同
落葉と翻羽院の一葉かな　悲成

新刊紹介

▲天乘禪（創刊號）大乘禪を信徹體驗して精進せば禪的修養にして質高大德の人格者となり國家社會に貢獻する人となり得べく現下の社會の如き混沌たる狀態に陷りつゝある際本誌の發刊を見たのは喜ばしい（三十錢東京牛込區矢來町一一中央佛教社）
▲聖潮（創刊號）椎尾辨匡氏の『歐米に於ける佛教の位置』清水谷恭順氏の『業報果して轉じ得るか』の外武田賀盛氏の講座社會事業概論、田山花袋、松波治郎氏等の筆に成つたものも載せてある（三十錢東京淺草區橋場寺田出版部）
▲安東經濟時報（第四十六號）五十錢滿洲安東商業會議所
▲俳句旬報（十月上旬）十錢大阪市北區若松町二六當界社
▲石楠（十月）のこした歩みのあと（亞浪）飯崎地燈孫論（靜々）生命の本流を汲まん（至水）俳句講座（飄晩子）其他同人吟、課題吟、會報等を掲ぐ俳壇の新しい傾向を知らんとする人々の要求を充たすに十分（五十錢東京市外代々木山谷一七五石楠社）

聯珠手合（二）

先勝　英　珠樂（長崎）
清水松秀（京都）
●四一後『甲』『いろ』兩勝



讀者らん

齒科醫師試驗委員長閣下並に委員諸賢に希望す　齒科醫師試驗も醫師試驗と同樣年二回にして貰ひたいのは受驗者多數の希望である試驗期日も今の樣な不確定的でなく出來る事なら春秋二期に何月と確定して欲しいものだ受驗者の有形無形に蒙る勞苦も少しは考察して貰ひたい。又合格の幸いのには受驗生の異口同音に叫ぶところです（受驗生）
▲私は去る六日並木町に知人を訪ねたが家が分らぬので並木町巡查派出所に行き尋ねた處巡查が君はどこだと聞くので私は黄金町にある旨答へると黄金町も一丁目から七丁目まであるその樣な尋ね方があるかと盛に叱へて與れませんでしたが交番所は少しも民衆に親切であつて欲しいものです（黄金町三丁目住人）
▲元祿元年は今より何年前でありますか（忠北御尋生）
▲櫻井町（本氏宅では近時ドンガン／＼祭りの稽古をしている而し少しは隣近所の迷惑も考へて夜ふけのドンガンだけは止めて欲しい（通行生）
▲口のたゝれ出るのたゝれで困つて居る者ですが善い御藥あらば御教へ下さい（仁川愛讀者）

自由黨の攻擊猛烈

大會に於て放說し……
きおろし彼等は何等政綱らしき政綱は持たぬのであると指摘した[illegible]

記帳樣式指定

府財務課の試み

ので京城府財務課では課長手續を公平を期する爲め今度新しい試みとして……

（倫敦十五日發電）保守黨首領ボールドウイン氏は……の一節……
（紐育十五日發電）ゼツトアール三號は十五日午前八時……
……し先づ羅府南道より實施すること……

京城局電報料金　九月中京城郵便局取扱に係る電報料金は和文一萬一千八百八十圓三千六……
小包郵便　九月中京城郵便局取扱に係る小包郵便物數は引受一萬三千四百八十八個配達一萬三……

演藝案內

大正館　松竹共營　毎日晝夜
去る拾四日より秋季特選興行
ヴァイタグラフ社作品
◎大冒活劇　ラリーの早業　全二卷
ワーナー・ブラザース特作映畫
フォレスト・スタンレイ氏主演
ルノアー・ウルリック孃主演
放浪の乙女ローズを中心として荒原に咲くローマンスの花。大痛快劇
松竹下加茂特作
市川荒太郎、市川延松、東愛子主演
西鶴『五人女』の内
▲時代劇　樽屋おせん　全五卷
たの伊助には自分が愛する陰の戀がなかつた。おせんは女の意地から立てられた夫を諦めた浮名の戀に身を捧げたが故ねて怨恨の由……
▲新派悲劇　戀の山彥　全五卷
水谷八重子、堀川浪之助主演　松竹蒲田特作映畫
暗い運命の波に弄ばれ悲戀に泣き苦しみ胸の底から込み上げて來る悲しみと淚とに身の置場もなく泣き悲しむ淚の乙女お信が物語

中央館　マキノ映畫　毎日晝夜
當十四日よりパ社契約二回大興行
寫眞劇　島のいろいろ　全一卷
滑稽　思ひ違ひ　全二卷
東亞キネマ甲陽撮影作品
原作・下月吏・監督・高木鐵也
現代悲劇　人生のふるさと　全五卷
渡邊篤吉井郁子・繪島千歌子共演
故郷を忘るゝものは故郷にかへり得ず、父も母も淋しき墓標となりて唯一人悔恨の淚に咽ぶ
大パラマントコスモポリタン映畫
原作チヤツクボクル氏監督アランクロスランド名優ライオネルバリモア主演
怪奇活劇　霧の中の顏　全七卷
助演メリマクラレン孃シナオーエン孃下層社會の物凄き暗黒面中に描きおこる兄と弟と兄弟との爭鬪

喜樂館
京城本町一丁目　電話五九七番直營
當る十四日より特別大興行
▲喜劇　ガタ自動車　一卷
◎ユニオン映畫
劍戟奇譚　双光　後編六卷
等持院撮影所名作品々喜多氏原作鳥人高木新平氏月形龍之助氏主演
金勝組に對する夜の碟の挑戰は人をしてたゞ痛快を叫ばしむ必ず見落すべからざる近來の大名作なり
佛國文豪バルザツク原作
死刑囚大破獄　巨人コラン　後編七卷
◎エデュケーショナル映畫
へ陽大覽　飛出す活動
世界の發明記錄を粉碎したる大映出來る飛出す一大新發明
御客様方には一々此の不思議な……

黄金館
帝キネ共營　毎日晝夜
當る十月十五日より
決争大祭特別大映畫公開
ゴーモン週報　五十五號
◎寫眞劇　五分間　二卷
◎喜劇　交代　伊藤大輔時代色監督
芦屋撮影所特作
◎大活劇　海洋血で血を洗ふ　全八卷
松本泰輔、細川銀潮、柯まさ子主演
大洋を航行してゐる郵船の一隅から兇ひの焔が燃へ上つた。猛火は船艙を包んだ血で血を洗ふ者達の後、それは恐ろしい業火の中に戀と愛との火花を散らして大活劇
◎正劇　愛の喜び　全六卷
ユナイテツドアーチスツ會社作
孤兒のボリアナのため頑固なる叔母の心も和らぎ乙女の眞心から直り幾多の善事を齎す小女教訓大映畫
◎時代劇　堀部安兵衛　全八卷
特作有名なる高田の馬場十八人斬り仇討ちキヤスト尾上松十郎、嵐璃德、市川莚笑、中村源之丞、嵐笑三、實川延三郎、市川好太郎、嵐衣笠……
日活會社京都第二部超特作
▲大冒險活劇　大山嶺一、冷火　後編六卷
島亮太郎、浦邊粂子、澤村春子主演
男爵中島俊輔はお君の母を退ませたのは祖父であることを知らず後輔とお君は二人戀に落ちたく君の罪をも許した。それから間もなく來た春には樂しい……
日活會社京都第一部超特作
▲月形龍之介主演　秋月大八郎　全六卷
松之助、延一郎、吉十郎、鬼若、長正、松燕主演

浪花館
明治町　電話二六〇　當る十月十一日より
安來節　七福演藝團
都家峰菊一行
旗演藝目
かる口、三曲萬歲、安來節、鐃太鼓、八木節、江差追分、小原節、支那人、大曲鞠、舞踊、奇術、エッサツサ節、名古屋萬歲、大切
所作事　毎夜替ります

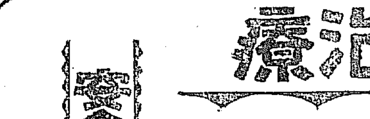
せきずい

同病にて手足引ツリ腰足不自由背筋痛みシビレ等に効能正しき良藥あり二錢切手封入申込次第呈す　兵庫縣明石市三番町　元木本

鐵砲は獵の演に限る
金丸
（定價表郵呈）
横濱市本町
合資會社　金丸銃砲店
（主任　村田　盛）

チクノール
鼻　耳　内服藥
蓄膿症に
効顯偉大
適應症　蓄膿症、肥厚性鼻炎、加答兒、鼻茸、中耳炎、アデノイド其他鼻耳疾患
價、十日分三圓五十錢、二十錢料十二圓
東京神田表神保町十（二十番地）
製造元　合名會社　一二鱗
全國各地信用ある藥店にあり
特約店。京城山岳天佑堂、新井藥房、木村藥房、平壤、香川藥房

文化履
紳士淑女禮装用　フェルト製
男女用各種
洋館へも自由に
道にも疲れぬ
足取りよく
平田百貨店始め全道高等履物店にあり
若し品切れの節は本社へ御越し下さい御代價表送呈す
東京本郷區湯島梅園町三番地
文化履物株式會社
電話下谷六〇二九番



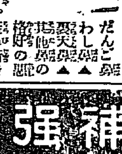
もうふしよぶん
毛布處分
特別大判二枚掛
一枚タツタ二圓也
本品は陸軍用として外國商館に御契約をなし本當の生毛にて製造したる完全無欠目方も四百匁ンド長さ八十七インチ幅六十二インチある上等品なるも金融が思ふ様にならぬと云ふので手離し流れとなり內地でも多の需要期を迎へては必ず大々的取引の品なるも時機外れと現金に替へたい爲め東京市京橋區第一相互館三階で信用本位の鑛谷商店が御申込をすると素人の區別せず總數五萬枚だけ特別處分價をなすと云ふ申込者は此の懸い時多の來る用意をしたり商賣代用として御買出し物の處分品を買つて置くのも一の得策なりと斷定し本紙の讀者に勧む

神經衰弱の根本的治療

高價で經濟
最も恐るべき亡國病
神經衰弱症は
從來其治療上只一時的の麻醉●鎭靜劑より他に徹底的の療法無く益々增加の傾向を示す。茲に
世界的有名なる
乙專賣特許
ノイラ・レチチン
は腦髓●神經●精液●等中是非共無くてはならぬ唯一の重要成分純レチチン製劑で直接に神經力●體力●精力の消耗を速に回復する美味の最高卓効劑なれば本劑は安く早く確に根本的治療をなす。
本劑は東西各大學病院の御實用旺んにして獨乙博士數十名實驗證明
適應症　腦神經衰弱●ヒステリー●生殖器衰弱●頭痛●不眠●食慾缺亡●腺病質●姙産婦●結核症患●小兒の虛弱等に投ぐ可し
◎一〇〇入錠十七日分價四圓五拾錢◎
大阪市道修町三
發賣元　文明新藥社
東京市神田區三崎町三ノ
日新醫學社
電話北二七八八振替大阪一〇九六
關西特約店　大阪市道修町三　鹽野義商店
武田長兵衛商店
田邊五兵衛商店
關東特約店　東京市本町　中村合名會社
鳥居商店
小西新兵衛商店
全國代理店藥店に販賣す最寄の信用ある藥舖●藥劑師に相談し速に用ひられよ
詳細說明書文明新藥社及日新醫學社より郵呈

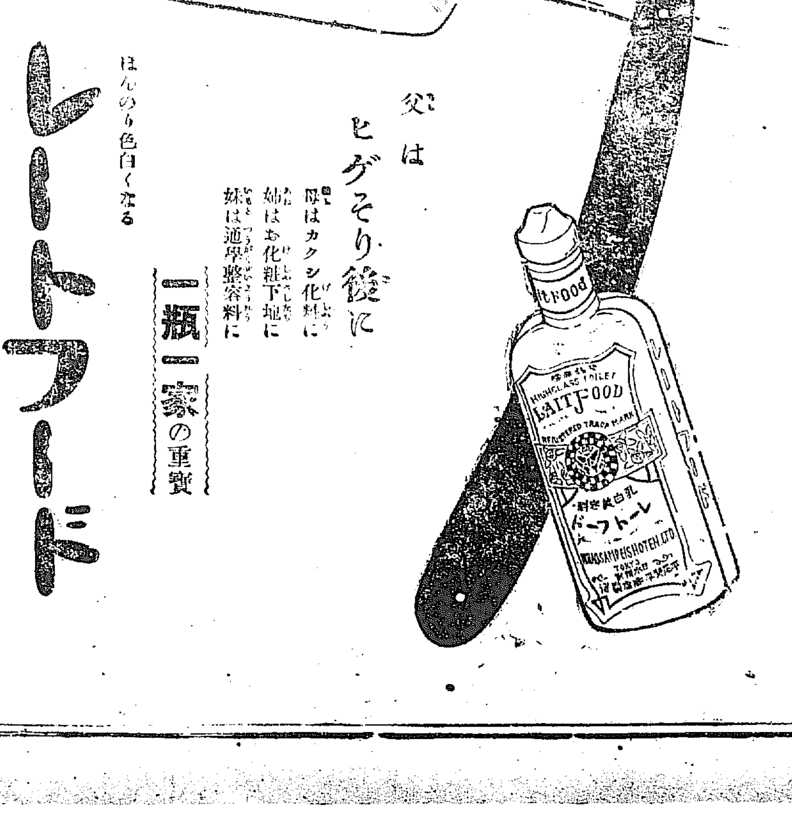
安全で徹底的

◎鼻が高くなる
▲隆鼻器無料進呈
鼻は人生の花で最も大切な物で幸と不幸の分れ道は實に鼻の格好一つである獨乙博士の新發明
▲だんご鼻▲わし鼻▲低い鼻▲其他不格好の鼻の者は最新式の注射や隆鼻術でなく自宅で秘密に人知れぬ間に鼻の高くなる新發明特許の隆鼻器を希望者に無料で貸與すハガキで申込めば說明書見本を進呈す東京市牛込區天神町　隆鼻器販賣所



補血强壯
ブルトーゼ
特長
一　芳香美味良藥にして口に快し。
二　絕對に胃腸を害せず食慾を增進す。
三　速かに吸收され血を增し肉を肥やす。
◎帝國大學病院　赤十字社病院　各府縣立病院　御採用
醫學博士　山田基氏　醫學博士　土田卯三郎氏　醫學博士　河西健次氏　醫學博士　齋藤秀雄氏
醫學博士　草間要氏　醫學博士　增山正信氏　醫學博士　瀧助登一氏　醫學博士　川村六郎氏
實驗御推奬
發賣　各地藥店
說明書進呈
大阪市東區道修町二丁目
藤澤友吉商店

●能率增進は出世のもとい！
頭のクシヤクシヤしたりボンヤリして事務の進まぬ時◎森田博士推奬つう偉効藥帽子印の荒川
ノーシン
カタヅタ頭痛一服のんでごらん忽ち……
頭ははつきりし思ふ存分面白い程事業も出來れば學課も進む◎づつうは勿論より……かぜ……に……各藥店に販賣す



父は　ヒゲそり後に
母はカクシ化粧に
姉はお化粧下地に
妹は通學整容料に
ほんのり色白くなる
レートフード
一瓶一家の重寶
大阪　平尾贊平商店

職業　四拾圓
遠近男女自宅で何人もスグ出來得る◎專賣特許の紙加工◎年中無休見本付說明書郵券七錢要す
東京市麹町區飯田町五ノ廿二
二葉紙店
特約店募集　熟練千枚

肺病全治の秘訣
贈呈　一讀起死回生の効を全ふし得べし論より證據
希望者ハガキにて申込次第療法添付無代進呈
東京市[illegible]　弘濟[illegible]

捕雀用極上等網特製
カスミ網
高サ六尺三尺二間續一間　三圓四十錢
高サ六尺三尺二間續一間　五圓五十錢
前金に限り送料負擔代金引換送料貳拾八錢
朝鮮京城永樂町
銃砲　吉備商會
釣道具
電話本局三一四番
振替四三二八番
捕雀の時季は今です
カスミ網は小供でも取れます一時に數羽位は容易！捕れます
から晩餐の御菜のみでなく樂みと運動にもなります

消化と毒けし
仁丹
召せ